ヌエバでチャンピオンを目指せ!!

日本リーグ唯一の公式試合球

国際ハンドボール連盟公認球

日本ハンドボール協会検定球

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H300W　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●３号球●32枚パネル

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H200W　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●２号球●32枚パネル

molten®

株式会社モルテン
東京本社　〒130-0003東京都墨田区横川5丁目5-7
大阪・名古屋・広島・福岡・四国・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフG

巻頭言

有能な人財の発掘・育成こそ ハンドボール界発展の礎

冨田　寛治（大同特殊鋼会長）
（財）日本ハンドボール協会副会長・全日本学生ハンドボール連盟会長

私がハンドボールを身近なスポーツとして感じる様になったのは昭和44年頃からです。

当時、我が社（旧大同製鋼）ではハンドボール部を強化して従業員の意識の高揚と、会社のPRを図ろうとの方針から星崎工場内にハンドボール専用コート付きの体育館を建設し、各大学、高校から採用した選手達を重点的に、工場の各職場に配属しました。その当時、星崎工場の労務担当次長であった私は、部下として配属された彼らが企業内スポーツの基本である仕事と、スポーツの両立に励む姿に共感し、練習や試合をよく観戦したり、応援したりしました。このような因縁から徐々にハンドボールのよき理解者、よき愛好者となり、これまでに大同特殊鋼ハンドボール部の部長さらにオーナーを努めてまいりました。

そして昨年の４月から、旧制中学の先輩でもある米倉功会長及び関係者各位のご推薦で、全日本学生ハンドボール連盟の会長に就任しまして、学生ハンドボール界はもとより、日本ハンドボール協会の発展のため協会の副会長も努めさせていただくことになりました。

以前、実業団の試合や日本リーグの試合はよく観戦していましたが、昨年来、学生連盟会長に就任し、インカレの試合を間近に観戦するにつれ学生界の実力が向上していることに大変驚きました。

これも協会の強化委員会の重点施策である、各世代から全日本への自覚と意欲を持たせることを目的に平成10年度から男女の全日本チームに全日本アンダー23・同19・同16の４部門を設けて、一貫指導、キメ細かい指導、その他トータル強化を推進し、有望選手の早期発掘と強化育成を図ってきた賜物ではないかと思います。

「企業は人なり」とよく言われますが、企業に限らずスポーツ界でも有能な人財の育成はその分野の発展の必須課題ではないかと思います。

その意図からも、学生界をとおして我が国ハンドボール界の活性化と、更なる発展のために、日本ハンドボール協会との連携を密にして、全日本選手団の強化と次世代を担う指導者・競技者の育成と底辺拡大のための普及・組織の強化に向け積極的に取り組んでまいりたいと思います。

さて、明年2000年はシドニーオリンピックの年でもあり、来る21世紀に向けて我が国ハンドボール界の行方を占う意味において最も大事な年となります。

私は協会の一員として、１月に熊本で開催されるシドニーオリンピックアジア予選を、是非成功させ、念願のオリンピック男女出場権の獲得が達成されるよう、微力ながら、精一杯努め、最大の支援をしていきたいと思います。

ハンドボールを愛好する全国の皆さん、オリンピック出場の実現のため一緒に頑張りましょう。

米倉会長、勲一等瑞宝章を受章

財団法人日本ハンドボール協会米倉功会長は、去る11月3日の平成11年秋の叙勲において、勲一等瑞宝章を受章されました。

米倉会長は、昭和22年に大建産業(株)（昭和24年に分離して伊藤忠商事となる）に入社され、昭和55年に代表取締役に就任せられ、その後、平成2年から平成8年まで取締役会長を歴任されておられます。

また、この間、平成4年から平成8年まで経済団体連合会の副会長を務められ、平成7年からは、日本機械輸出組合理事長に就任されておられます。

ハンドボール界との関わりは、元全日本学生連盟内海倫会長が退任される折り、当時の斉藤英四郎日本協会会長の推挙により全日本学生連盟会長に就任されたことに始まります。その後、平成3年に日本協会副会長、そして平成7年に斉藤英四郎会長が名誉会長に退かれる際に日本協会会長に就任されておられます。

今回の受章は、半世紀以上にわたる貿易業務や経済団体でのご活躍を通じ、日本の貿易と経済の発展に貢献されたことが認められたものであります。

祝　辞　　市原則之

今般、秋の叙勲で米倉功会長が栄ある勲一等瑞宝章を受章されました。誠に慶賀の至りで全国のハンドボール関係者と共にお歓びし、心からお祝いを申し上げます。

ご承知の通り、米倉会長は伊藤忠商事の社長として永年にわたり貿易業に携われ、社業の発展に多大な功績を残され、また、日本の経済界に於いてもリーダー的役割で幾多のご要職を歴任されて参りました。

㈶日本ハンドボール協会においては平成3年から副会長をお願いし、平成7年には斉藤英四郎前会長のご推薦により第7代の会長にご就任いただいて居ります。

この間の平成9年には、ヨーロッパ以外で初めて開催された熊本の第15回男子世界選手権大会の、誘致から大会の成功まで格段のご尽力をいただきました。そしてこの成果が今後の世界大会の手本となるだろうとIHF役員より絶賛を浴び、日本ハンドボール協会が「ハンス・バウマンズ・トロフィー」を受賞するに至り、これも偏に米倉会長のお力によるものと心より感謝致している次第であります。

これからのスポーツ界は、少子化によるスポーツ人口の減少や、日本経済の低迷による企業スポーツの活動停止など誠に厳しい状況であります。しかし、反面世界平和や教育の問題でスポーツに対する社会的要請が増してきていることも事実であります。

このような局面に於いて、今後一層米倉会長のお力をお借りし、スポーツの振興とハンドボール競技の発展に努力していかなければなりませんので、今後一層のご指導をお願い申し上げたく存じて居ります。

米倉会長の勲一等瑞宝章の受章に対し、心からお慶び申し上げますと共に、今後充分ご健康に留意され、ますますのご活躍を祈念申し上げます。

全国理事長会開催される

第54回熊本未来国体の10月23日（土）に、熊本県山鹿市JA鹿本会館で、平成11年度全国理事長会が開催された。今回は、全国理事長会の出席者とその内容について報告する。

【出席者（敬称略）】

駒林昭三（北海道）、谷藤勝美（岩手）、千田文彦（宮城）、奥山重雄（山形）、佐藤雄次（福島）、大村久（茨城）、川辺孝夫（神奈川）、岩下道範（長野）、越前敏文（富山）、庄司勝三（福井）、寺田嘉一（静岡）、西村亮治（愛知）、中森一郎（三重）、杉本真一（岐阜）、能波羊二（滋賀）、藤本昇（京都）、中村博幸（大阪）、丸茂康子（兵庫）、中川敏文（奈良）、串野寛（和歌山）、永井忠和（岡山）、西元義昭（広島）、増田雅夫（山口）、柳原勉（愛媛）、和佐野健吾（福岡）、川原康嗣（佐賀）、藤井寛（長崎）、井手和洋（熊本）、福田稔（大分）、宮元章次（宮崎）、新垣健（沖縄）、近森克彦（実連）、柳井文治（教職員・中国）

日本協会出席者：市原専務理事、村松、殿水、喜井、大西、江成、斎藤、野田各常務理事、佐分理事、本多（事務局）

開会にあたり、熊本県協会副会長早川典宏氏より、くまもと未来国体への歓迎の挨拶があった。

市原専務理事より、以下の挨拶とハンドボール界の現況が述べられた。

全国理事長会が国体時に開催されるようになって今年で3回目である。日ごろ理事長の方々とのコミュニケーションの機会が少なく、国体に参加されるこの機会にコミュニケーションの場、研修の場としてご参集して頂く会であると理解している。この会議の位置付けの確立と今後のご協力をお願いしたい。

日本ハンドボール協会組織の仕組みは、会員による登録者により成り立っている。これが国家ならば国民、株式会社なら株主より成り立っている。会員とは、競技者、指導者、審判、OB・OG、そして一般ハンドボールファンであると考えられる。

日本の競技スポーツの繁栄は今日まで企業に支援されてきたが、昨今の企業の不振により、今後国や企業からの支援は難しくなる傾向と予測している。これからは、自主財源の確保という自己責任時代の到来の中でのスポーツ界のあり方が問われ、登録収入を見直す必要がある。日本ハンドボール協会では、本年度よりハンドボール人口の拡大を図るために登録制度を改正し、登録人口10万人を目標に新登録制度をスタートした。

☆シドニーオリンピックアジア予選について

アジア選手権を兼ねたシドニーオリンピックアジア予選は、参加男子4カ国と一地域、女子4ケ国と一地域で、開催期間は男子1月25日より30日まで、女子1月24日より29日までに決定した。今後開催に向け、都道府県協会、市区町村協会へ協賛金の協力依頼をする。

☆今後の全日本チーム強化活動について

男女出場権獲得を目標に、ナショナルチームは国内合宿、海外遠征を展開する。男子チームは、10月29日より国内合宿、11月21日より北欧遠征。女子は11月5日より国内合宿、11月23日よりデンマークでの調整合宿を経て、第14回女子世界選手権大会に臨み、オリンピック出場権が得られる5位を目指す。

☆がんばれハンドボール10万人会の推進について

10万人会の推進のために全国9ブロックを代表して本部長に就任された佐分正典氏より、基本計画・方針が報告された。

推進組織については、副本部長に全日本実業団連盟の近森克彦氏、全日本学生連盟より福地賢介氏、全国高体連より佐藤喜一氏が就任されたことを報告。また、各都道府県協会より推進委員を選出し、推進本部をスタートした。推進計画については、都道府県協会、市区町村協会、各連盟を通して会員を発掘する。

その他、協力依頼の広報活動計画、各種事業の活性化、会員の主なる特典、年間計画などが報告された。1年では達成できない事業であり、今年度は推進委員とコンタクトを取りながら、10万人会について浸透展開していく。

☆がんばれハンドボール10万人会入会申し込みパンフレットについて

日本協会に届けられた、10万人会入会申込書に不備があり手続きが遅れていることが報告され、以下の点について周知指導が依頼された。

○申し込み会員種別（グランド会員、ファミリー会員）に丸印をつける
○所属欄には都道府県名を記入する
○金融機関名、口座番号、口座名義に誤りが見られるので、正確に記入する
○電話番号欄がないため、氏名欄に電話番号を記入する

☆広島県協会における会員募集の現況報告について

現在全国で一番成果をあげている広島県協会の現況について、西元広島県協会理事長より、報告がなされた。

広島県協会では、いち早く役員会を開催し、10万人会について協議した。募集目標の設定、見込み会員名簿の作成、ターゲットを立てて行動する、県協会で実施の賛助会に10万人会の制度を合体させ実施している。

事前に都道府県協会から日本協会に寄せられた質問事項に対する回答

1、国体ユニフォームについて

日本体育協会の指導により、出場するチーム名は都道府県名でなくてはならない。チーム名は、貼り付けでも良い。文字の大きさは特に決まりはなく、各都道府県に一任。漢字で縦書き、横書きは自由とし、単一色とする。スポンサー名表示は認められない。単一チーム名を袖に入れることは、やぶさかではない。今後は競技要項に明記する。

2、クラブ選手権について

質問：東西クラブ選手権を継続させるか。参加チームがなく無理やり参加させ、予選会を実施している。

ジャパンオープンとの兼ね合いで、クラブ選手権大会に参加チーム数が減少している。今後企業の不振で実業団連盟から離れざるおえないチームを存続させることのできる普及の場として検討したい。

3、教職員大会、マスターズ大会について

質問：教職員大会、マスターズ大会を継続していくためには、今後検討していく必要があるのではないか。

参加者を集めてチームを作ることから始めているとの実情を念頭に置き、マスターズ大会を含め教職員連盟で検討をする。

4、高校選抜大会について

質問：全国高校選抜氷見大会から、県から2チーム出場可能になるようですが、同県からブロック予選2チーム参加できるよう統一してほしい。

高校選抜大会と夏のインターハイとの趣旨の違いの問題があるのでその歴史的経緯をよくふまえて高体連の問題として対応を望む。

シドニーオリンピックアジア予選
男子第9回・女子第7回アジア選手権大会開催

シドニーオリンピックアジア予選（男子第９回・女子第７回アジア選手権大会）の日程、組み合わせが決定した。これは、平成９年にヨーロッパ以外で初めて開催された熊本世界男子ハンドボール選手権大会の記念大会として、男子はソウル以来、女子はミュンヘン以来の遠ざかっていたオリンピックへの出場をかけた悲願の地元開催でもある。男女とも５チームの参加で優勝チームにはシドニーオリンピックの出場権が与えられる。

大会は、来年１月24日～30日まで、男子熊本市立体育館（１試合のみ松橋町総合体育文化センター）、女子山鹿市立体育館で行われる。

なお、日本協会は、男女とも代表チームが出場権を獲得すれば、報奨金として各々1000万円を贈る。

組み合わせ抽選会

組み合わせ抽選会は平成11年11月11日15時から東京全日空ホテル36階シリウスの間で行われた。抽選会は立会人としてAHFからアブール・ハッサン氏（専務理事）、アルアス・フォール氏（テクニカルデレゲート）、日本協会側から渡邊副会長、市原専務理事、山下筆頭常務理事、井手熊本県協会理事長の６名の出席のもと、喜井常務理事の司会で抽選会が行われた。また中国、朝鮮民主主義人民共和国から

第9回アジア男子選手権
兼2000年シドニー五輪アジア地区予選大会

1 韓国
2 日本
} 前回のアジア選手権の順位に基づく

3 イラン
4 台湾
5 中国
} 抽選

日程	No.	組合せ
第１日目 １月25日(火)	1 2	1(韓国)×4(台北) 3(イラン)×5(中国)
第２日目 １月26日(水)	3 4	1(韓国)×3(イラン) 2(日本)×4(台北)
第３日目 １月27日(木)	5	2(日本)×5(中国)
第４日目 １月28日(金)	6 7	1(韓国)×5(中国) 3(イラン)×4(台北)
第５日目 １月29日(土)	8	2(日本)×3(イラン)
第６日目 １月30日(日)	9 10	1(韓国)×2(日本) 4(台北)×5(中国)

第7回アジア女子選手権
兼2000年シドニー五輪アジア地区予選大会

1 韓国
2 中国
3 日本
} 前回のアジア選手権の順位に基づく

4 北朝鮮
5 台湾
} 抽選

日程	No.	組合せ
第１日目 １月24日(月)	1 2	1(韓国)×4(北朝鮮) 3(日本)×5(台北)
第２日目 １月25日(火)	3 4	1(韓国)×3(日本) 2(中国)×4(北朝鮮)
第３日目 １月26日(水)	5	2(中国)×5(台北)
第４日目 １月27日(木)	6 7	1(韓国)×5(台北) 3(日本)×4(北朝鮮)
第５日目 １月28日(金)	8	2(中国)×3(日本)
第６日目 １月29日(土)	9 10	1(韓国)×2(中国) 4(北朝鮮)×5(台北)

（試合順はＴＶ放映の関係で変更されることがあります。試合時間は会場等の都合で未定）

立会人が出席し、日本協会からも川上、野田、村松常務理事、福地理事、田口、伊藤全日本監督が同席した。

大会は男女とも4つの国と1つの地域からの参加となったため、競技方法は1グループ総当たりリーグ戦方式となった。競技順はAHF規則により行われることとなった。なお、規則により先のアジア大会での上位チームがシードされた。男子は韓国、日本が、女子は韓国、中国、日本が順にシードとなる。従って残りの男子2チーム、女子3チームのシード順を決める抽選会を行うこととなった。

抽選方法は、AHFの了承のもと男子は田口全日本監督が、女子は伊藤全日本監督がそれぞれ行った（別表）。

抽選終了後、ハッサン氏より「抽選で大事なことはオープンであるということ。今回は大変スムーズに、そしてオープンに行われて大変良かった。ヨーロッパ以外で初めて世界選手権が行われた熊本でアジア選手権が開かれることは大変意義のあることです。大会開催に当たって、日本協会、熊本県に感謝をしている。」とのコメントがあった。

調印式

抽選会終了後、同じ会場においてAHFアブール・ハッサン専務理事と日本協会渡邊副会長の間でアジア選手権開催に関する調印式が行われた（写真）。

第9回男子アジア選手権大会　選手名簿（候　補）
兼シドニー五輪アジア予選

	氏　名	ふりがな	生年月日	所　属
監　督	田口　隆	たぐち　たかし	1961. 7.23	財日本ハンドボール協会 強化委員
コーチ	酒巻　清治	さかまき　きよはる	1962. 5. 7	財日本ハンドボール協会
トレーナー	赤尾　和彦	あかお　かずひこ	1966. 9.29	トレーナーズ・フォー・アスリート・カンパニー

	氏　名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身大学	出身高校	出身地
GK	橋本　行弘	はしもと　ゆきひろ	TV Großwallstadt	1965. 9.17	186	90	—	岡崎城西	愛知県
	四方　篤	しかた　あつし	本田技研	1972. 5.12	190	95	大体大	北陽高	大阪府
	坪根　敏宏	つぼね　としひろ	湧永製薬	1973. 6. 4	187	92	福岡大	久留米	福岡県
	日原　一幸	ひはら　かずゆき	大同特殊鋼	1973. 7.20	181	90	名城大	桜台高	愛知県
CP	佐々木教裕	ささき　のりひろ	本田技研	1974. 4. 8	192	99	日体大	拓大第一	東京都
	冨本　栄次	とみもと　えいじ	大同特殊鋼	1971.10.18	182	88	〃	日体荏原	神奈川県
	中山　剛	なかやま　つよし	湧永製薬	1969. 7. 4	191	93	福岡大	久留米工附	福岡県
	岩本　真典	いわもと　まさのり	三陽商会	1970. 9.28	200	89	早稲田	熊本市商	熊本県
	中川　善雄	なかがわ　よしお	〃	1974. 8. 9	180	83	中央大	九州学院	〃
	田中　将	たなか　まさし	〃	1976. 1.17	172	73	日体大	伊奈高	茨城県
	藤井　孝志	ふじい　たかし	大同特殊鋼	1969. 7.27	190	95	筑波大	高岡向陵	富山県
	山口　修	やまぐち　おさむ	湧永製薬	1972. 2.28	191	98	大体大	西宮南高	兵庫県
	広政　宜孝	ひろまさ　よしたか	本田技研	1973. 7. 6	177	77	筑波大	下松工	山口県
	茅場　清	かやば　きよし	TV Großwallstadt	1973. 7. 8	184	87	日体大	笠間高	〃
	辻　昇一	つじ　しょういち	大崎電気	1973. 5.10	183	75	〃	学法石川	福島県
	加藤　圭介	かとう　けいすけ	本田技研	1974.12.24	176	80	—	北陽高	大阪府
	斎藤　泰貴	さいとう　やすたか	〃	1974.12.11	186	85	中京大	清水市商	静岡県
	阿部　展行	あべ　のぶゆき	〃	1975. 8.30	180	74	法政大	横浜商工	神奈川県
	池辺　健二	いけべ　けんじ	〃	1974. 9.19	192	97	大体大	久留米工附	福岡県
	杉山　裕一	すぎやま　ゆういち	湧永製薬	1972. 9.21	190	98	—	岐阜商	岐阜県
	田場　裕也	たば　ゆうや	ADRIANENC	1975. 9.12	182	82	日体大	興南高	沖縄県
	岩本　裕	いわもと　ゆたか	トヨタ車体	1975. 6.21	188	93	国士館	下松工	山口県
	角谷　裕司	かくたに　ゆうじ	日新製鋼	1973.11. 5	175	73	天理大	都島工	大阪府
	小倉　学	おぐら　まなぶ	日体大	1978. 6.27	190	76	—	霞ヶ浦高	茨城県
	前田　誠一	まえだ　せいいち	〃	1979. 5. 3	183	75	—	浦和学院	北海道

第7回女子アジア選手権大会　選手名簿（候　補）
兼シドニー五輪アジア予選

	氏　名	ふりがな	生年月日	所　属
監　督	伊藤　宏幸	いとう　ひろゆき	1951.12. 1	財日本ハンドボール協会 強化委員
コーチ	荷川取義浩	にかわどり　よしひろ	1961.12. 4	財日本ハンドボール協会 強化委員
コーチ	黄　慶泳	ふぁん　きょんよん	1969. 2.28	財日本ハンドボール協会

	氏　名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身大学	出身高校	出身地
GK	山口　文子	やまぐち　あやこ	オムロン	1975.10.22	173	66	—	境高校	鳥取県
	山下美智子	やました　みちこ	大和銀行	1976. 1. 5	177	69	—	宣真高校	熊本県
CP	沖土居真子	おきどい　まさこ	日立栃木	1971. 6.19	155	50	日体大	春日井高	愛知県
	上出恵美子	かみで　えみこ	北国銀行	1973. 5.17	168	59	—	小松商高	石川県
	松本　恵美	まつもと　えみ	日立栃木	1973. 7. 6	172	69	—	国学院栃木	栃木県
	田中美音子	たなか　みねこ	大和銀行	1975. 1.14	160	56	—	四天王寺高	大阪府
	青戸あかね	あおと　あかね	イズミ	1974. 7.11	164	64	東女体	山陽女子	広島県
	小松真理子	こまつ　まりこ	北国銀行	1974.11.30	155	51	—	小松商高	石川県
	田中由美子	たなか　ゆみこ	〃	1975. 7.25	176	68	—	〃	〃
	山崎　理恵	やまざき　りえ	立山アルミ	1977.11. 4	157	57	—	福島女高	大阪府
	中村　友美	なかむら　ともみ	北国銀行	1977. 6.23	168	60	—	福井商高	福井県
	田中美代子	たなか　みよこ	〃	1975. 1.19	167	67	—	小松商高	石川県
	倉知　光子	くらち　みつこ	大和銀行	1975.11.12	167	57	東女体	宣真高校	大阪府
	宮本奈芳美	みやもと　なおみ	オムロン	1974. 7.11	164	69	日体大	福井商高	福井県
	熊谷　祐子	くまがい　ゆうこ	シャトレーゼ	1976. 2.20	165	56	—	大曲農高	秋田県
	山下　麗子	やました　れいこ	大和銀行	1977.10. 5	170	66	—	大谷高校	大阪府

プレスリリース

オリンピック予選ということでマスコミ関係者の関心も高く、約20名近い記者を集めて調印式終了後に同会場においてプレスリリースが行われた。川上常務理事の司会で始めに市原専務理事の挨拶、江成常務理事による資料、日程説明が行われた。続いて野田強化担当常務理事から大会に向けての協会の取り組みの説明が行われたあと、田口男子監督、伊藤女子監督からそれぞれ大会に向けての抱負、チームの様子などが述べられた。出席した記者からも多くの質問が出され、オリンピック予選に関する興味の多さと期待の大きさがうかがえた。

野田強化担当常務理事のコメントの概要

男子はソウル以降、女子はミュンヘン以降オリンピックに出場していない。今回は地元開催でもあるため、是非男女そろって出場権を獲得して欲しい。

出場権はこの大会のチャンピオンにのみ与えられる。男

調印書を交わす渡邊副会長とハッサン氏

子は韓国がすでに世界選手権で入賞できず出場権を獲得できなかったためアジアで１枚の切符を巡ってハードな戦いが予想される。選手は海外で活動している３名を含み25名の候補選手から大会まで切瑳琢磨しあい、最高の布陣で本大会に臨みたい。監督の田口氏は昨年のチャンピオンチーム本田の監督でもあり、沈着冷静な指導で、ぜひ宿敵韓国を破りアジアチャンピオンの座を取り戻し、オリンピックに出場して貰いたい。

女子は11月下旬に行われる世界選手権上位５チームに出場権が与えられるため、現時点では出場枠は確定していないが、まずは世界選手権に期待をしている。昨年４月より伊藤監督、黄コーチの体制で行ってきた強化の集大成としてぜひオリンピックの出場権を獲得して貰いたい。

田口男子監督のコメントと抱負の概要

ボール競技においてオリンピックへ出場することは厳しい状況であるが、ぜひ出場権を取りたいと考えている。現在、選手に怪我もなくモチベーションも高まっておりチームとしてもベストの状況で、熊本での世界選手権の状態に戻ってきている。現時点で海外で活動している３人を含む25名の候補選手をピックアップしており大会直前までチーム内で競い合い最高のチーム編成で大会に臨みたい。21日からの欧州遠征では実戦経験を積み、年明け２回の強化合

抽選をする伊藤女子監督

宿で仕上げたいと考えている。

強化のポイントは「テンポを変える」ことにおいている。オフェンスでは選手のポジション、コース、シュートタイミングなど全ての場面で様々なテンポを使い分けたい。ディフェンスでは６～９メートルの間をきちんと守り６－０、３－２－１を使い分けて厚みを持たせたい。さらに１次、２次、３次速攻によって得点を増したいと考え、効率よく守り、効率よく得点するようなゲームを行いたい。

伊藤女子監督のコメントと抱負の概要

今日、アジア選手権大会の組み合わせが決まったのであるが、現在頭の中には11月末からの世界選手権のことでいっぱいである。選手もすでに16名に絞り込み、世界選手権で５位に入賞してシドニーオリンピックへの出場権を獲得してこようと選手とも話し合っている。目標は帰国の成田空港での報奨金の一千万円を受け取ることである。

昨年４月監督に就任して以来スピードハンドボールに取り組んできた。体格的に小さい日本チームはコンビネーションとスピードしかない。アジア大会では得点的に満足がいかなかったので、現在は速攻で10点を取ることを目標にしている。現在韓国には大きく溝を開けられているが、昨年４月より韓国の黄コーチを招聘し、体力スピードトレーニングに取り組み、戦術的にも十分研究し取り組みは万全である。

全日本ハンドボールチーム強化計画

男子チーム

期　間	事　業	場　所
11月17～20日	第６回強化合宿	三重県　本田技研
11月21日～12月７日	欧州遠征	スウェーデン・ノルウェー
１月４日～９日	第７回強化合宿	埼玉県　大崎電気
１月８日・９日	壮行試合	東京体育館
１月10日～14日	第８回強化合宿	埼玉県　大崎電気
１月17日～23日	第９回強化合宿	熊本県
１月25日～30日	シドニー五輪アジア予選	熊本県

女子チーム

期　間	事　業	場　所
11月５日～21日	第４回強化合宿	栃木県　日立栃木
11月22日～29日	世界選手権直前合宿	デンマーク
11月30日～12月13日	第14回世界選手権	デンマーク・ノルウェー
12月20日～28日	第５回強化合宿	栃木県　日立栃木
１月４日～９日	第６回強化合宿	栃木県　日立栃木
１月８日・９日	壮行試合	東京体育館
１月10日～23日	第７回強化合宿	熊本県　オムロン
１月24日～29日	シドニー五輪アジア予選	熊本県

平成11年度第51回全日本総合ハンドボール選手権大会
男子の部　組み合わせ決まる

年末恒例の全日本総合選手権大会の組み合わせが決まった。今年は女子の世界選手権出場の関係で男女別開催となった。女子は年明け２月に神奈川県を会場に行われる。男子は、愛知県体育館、千種スポーツセンターを会場に12月22日(水)～25日(土)まで行われる男子の部の組み合わせが発表された。抽選は、オリンピック予選ドローに先立ち、11月11日に行われた。なお、最終日の決勝戦はＮＨＫでテレビ放映される。

参加資格は平成11年度に一般Ｌ、一般Ａ、学生の登録したチームと個人である。出身枠は日本リーグ８、日本協会推薦４、全日本学生２、ジャパンオープン２の計16チームに与えられる。日本協会推薦４チームは日本リーグ２部から３チームとジャパンオープン３位のケーブルネット氷見（富山）が決まっていた。

大会は日本リーグ勢８チームがシードされ、これらのチームに対して、日本協会推薦、全日本学生、ジャパンオープンの各カテゴリーの代表が挑戦する形となる。更に、同じカテゴリーのチームは準決勝まで当たらないように配慮された。

ゲームは日本リーグ上位中心の展開が予想される。昨年チャンピオンの本田技研は安定した力は示しているが、リーグ戦では思わぬ苦戦をする場面もあり、昨年苦杯をなめた湧永製薬にも十分勝機が見られるだろう。また、リーグを全勝で折り返している大同特殊鋼も王座奪回に意気が上がっている。現在リーグ４位でプレーオフ進出に弾みをつけたい三陽商会もリーグ終盤本田技研と引き分けるなど調子を上げ、楽しみである。また、若返りを図り先の国体で活躍した大崎オーソルや、今年度より１部入りした本田技研熊本、デンソーがいかに戦うかが注目。

また何といっても注目は、昨年から日本リーグを撤退した日新製鋼がジャパンオープンチャンピオンとして全日本総合にチャレンジする。緒戦のデンソー戦から目が離せない。さらには、香川クラブ、ケーブルネット氷見のようなクラブチームが日本リーグ勢にどう戦うかがみものであり、ここ数年なかなか勝ち星を上げられない学生にも期待したい。また、日本リーグ２部勢には入れ替え戦に向けてのチャレンジを期待したい。

例年になく、緒戦からの好ゲームが期待され、真の日本チャンピオンを目指し、各チームにはがんばりを期待したい。

TV放映は最終25日(土)に決勝戦が15時からNHK-TVで放送される。

第51回　全日本総合ハンドボール選手権大会組み合わせ
男　子　の　部

1回戦（22日(水)）	対戦	2回戦（23日(木)）	準決勝（24日(金)）	決勝（25日(土)）
あ 12:00	本田技研 − 北陸電力	け 12:00（あ・い勝者）	す 14:00（け・こ勝者）	そ 15:00（す・せ勝者）
い 13:40	日新製鋼 − デンソー			
う 15:20	大崎オーソル − トヨタ自動車	こ 13:40（う・え勝者）		
え 17:00	順天堂大学 − 三陽商会			
お 12:00	湧永製薬 − ケーブルネット氷見	さ 15:20（お・か勝者）	せ 16:00（さ・し勝者）	
か 13:40	アラコ九州 − トヨタ車体			
き 15:20	本田技研熊本 − 日本体育大学	し 17:00（き・く勝者）		
く 17:00	香川クラブ − 大同特殊鋼			

愛知県体育館
千種スポーツセンター

22日(水)　◆１回戦　23日(木)　◆２回戦　24日(金)　◆準決勝　25日(土)　◆決　勝

◆１回戦のお・か・き・くは、千種スポーツセンターです。

第54回国民体育大会 くまもと未来国体

男女総合、女子総合とも熊本県が獲得

第54回国民体育大会、くまもと未来国体は、鹿本町、鹿央町、山鹿市、本渡市、松橋町の２市、３町の８会場で、10月24日から28日まで開催された。

注目の男女総合優勝は、少年男子の優勝をはじめとして、対抗の愛知、大阪を地元の大応援団のなか直接対決で下しながら、各種別に万遍なく得点を挙げた地元熊本県が獲得した。また、女子総合も、成年女子、少年女子ともに惜しくも準優勝して、獲得した。

成年男子の部

成年男子の部は、鹿本町町民体育館、鹿央町公民館で行われた。大会は、シードチームが順調に勝ちあがり、三重県（本田技研）、埼玉県（OSAKI　OSOL）、愛知県（大同特殊鋼）、広島県（湧永製薬）のいずれもが日本リーグチームとなった。

男子総合得点順位

順位	都道府県	総合得点
1位	熊本県	132．5点
2位	愛知県	100　点
3位	大阪府	82．5点
4位	三重県	57．5点
5位	石川県 福井県	50　点
7位	埼玉県	47．5点
8位	沖縄県	45　点

女子総合得点順位

順位	都道府県	総合得点
1位	熊本県	80　点
2位	大阪府	70　点
3位	石川県 福井県	50　点
5位	愛知県	47．5点
6位	山梨県	35　点
7位	岩手県 埼玉県 東京都 三重県 兵庫県 福岡県 鹿児島県	22．5点

成年男子の部１回戦、沖縄県（沖縄選抜）対香川県（香川クラブ）の試合は、東四国国体以来の天覧試合となった。

２回戦では、来年の2000年国体を控える富山県（全富山）が、東京都（三陽商会）に後半22分までリードを奪い、健闘したが、おしくも１点差で涙を飲んだ。

【３位決定戦】

広島県（湧永製薬）　21（7－7／14－6）13　埼玉県（OSAKI OSOL）

連戦の疲れから両チームとも動きに精彩を欠き、雑なプレーが目立つ立ち上がりとなったが、広島は小沢のミドルシュートや下川の速攻で２点を先取するとペースをつかむ。一方の埼玉は絶好のシュートチャンスでミスを連発し、なかなか得点をあげることができなかったが、ディフェンスで次第にリズムをつかむとＧＫ佐藤が中山のミドルシュートをことごとくシャットアウト。オフェンスも安定を見せ始め、東のポストシュートや荒尾のカットインプレーなどで、前半終了間際ついに同点に追いつく。しかし後半に入ると広島のエース中山が復活、強烈なロングシュートを次々に決め３点差と突き放す。点の取れない埼玉は広島・森山に鋭いカットインシュートを決められたところでたまらずタイムアウトを請求。その後も、元日本代表の森本を再投入し、リズムをつかもうとするが、一度傾いた流れを引き戻すことができないままずるずると差を広げられ、21対13で国体最後のゲームを終えた。

【決勝】

愛知県（大同特殊鋼）　14（7－10／7－3）13　三重県（本田技研）

成年男子決勝は、全日本選手７人（ＧＫ四方、池辺、佐々木、斉藤、加藤、広政）を配し危なげなく勝ち上がった三重（本田技研）と、前日の準決勝で広島（湧永製薬）に第２延長の末大激戦を演じ競り勝った愛知（大同特殊鋼）の決勝となった。両チームとも地元応援団の大声援の中、前半愛知のスローオフでスタートし、冨本のカットインシュートで先取点、三重が追う形で展開したが、８分までに広政の７ｍスロー、センター加藤のアシストから日原、笹浪のポストで３連取し、３対１、中盤18分愛知は、三重の１人退場の間に得点できず逆に三重・斉藤、加藤のバネの効いたロングなどで３連取され、８対４とリードされた。しかし、愛知は三重の攻防を１・２・３のプレスディフェ

第54回熊本国体開幕戦　神奈川対福島より

ンスで必死に防ぎ、南川のサイド、中谷、山本のカットインで３連取し27分、９対７と２点差とした。三重は終了間際、７ｍスローで１点追加し前半10対７で折り返した。後半１点づつ取り合い15分、愛知は柴田のサイド、藤井のポスト、中谷のカットインなどで４連続得点し、ついに、11対11の同点に追いついた。その後は白熱した激しい攻防を繰り広げ互いに２点づつ取り合い残り５分間の勝負となった。愛知は26分、末岡の切れのよいステップで１点リードした。28分、三重はＧＫ四方がポストノーマークシュートをインターセプトし残り２分で加藤を中心に１点を取りに行くが愛知の必死の守りを崩すことができず終了間際の佐々木のシュートもＧＫ日原がかわし、14対13の１点差で勝利した。タイムアップ寸前まで勝負の行方がわからなかった両チームの気迫のこもったプレーが観客を大いに沸かせたゲームであった。

成年女子の部

成年女子の部は、オムロン鹿陽センター体育館、山鹿市総合体育館、鹿本町民体育館、鹿央町公民館を会場に行われた。１回戦では、シードチームの広島県（イズミ）が、山梨県（シャトレーゼ）に逆転のすえ敗退するという波乱が起きた。２回戦では、シードチームの埼玉県（OSAKI OSOL）が、大阪府（大和銀行）に敗れて敗退した。

地元熊本県（オムロン）は、苦しみながらも地元の大声援の後押しで、勝ち進んだ。ベスト４は、いずれも日本リーグチームの、熊本県（オムロン）、大阪府（大和銀行）、山梨県（シャトレーゼ）、石川県（北國銀行）となった。

【３位決定戦】

大　阪　府（大和銀行）　33（16—12／17—９）21　山　梨　県（シャトレーゼ）

大声援の中で始まった成年女子３位決定戦は、山梨・稲吉の速攻で先取点を上げる。前半11分までは４対３で山梨がリードしていたが、大阪・倉知の２連続サイドシュートや、藤浦のポストシュートなどで、ジワジワと山梨を引き離す。一方山梨も、菅原のサイド・ミドルと連続シュートで、大阪を必死に追う展開になり、前半を16対12と大阪４点リードで折り返した。後半に入っても、山梨は速攻を主に得点を重ね、後半13分には、３点差まで詰め寄るが、大阪もＧＫ山下（美）からのロングパスを、倉知が見事に決

成　年　男　子

チーム	得点	前半	後半	得点	チーム
福島県	21	12—6	9—16	22	神奈川県
三重県	26	11—5	15—7	12	神奈川県
沖縄県	24	12—15	12—13	28	香川県
香川県	37	19—10	18—8	18	岡山県
三重県	25	12—9	13—9	18	香川県
佐賀県	27	13—11	14—12	23	兵庫県
埼玉県	28	13—8	15—9	17	佐賀県
北海道	20	11—11	9—12	23	富山県
富山県	26	14—11	12—16	27	東京都
埼玉県	25	11—5	14—13	18	東京都
三重県	22	10—5	12—4	9	埼玉県
宮城県	14	8—10	6—10	20	京都府
愛知県	23	11—3	12—1	4	京都府
千葉県	21	12—10	9—8	18	石川県
千葉県	19	7—17	12—14	31	熊本県
愛知県	20	11—9	9—10	19	熊本県
長崎県	25	14—11	11—13	24	茨城県
岩手県	20	12—11	8—7	18	長崎県
滋賀県	26	14—5	12—7	12	静岡県
滋賀県	8	4—14	4—11	25	広島県
岩手県	12	6—16	6—18	34	広島県
愛知県	23	7—8, 10—9	3—3, 3—2	22	広島県

決勝：三重県 13（10—7／3—7）14 愛知県　優勝 愛知

3位決定戦：埼玉県 13（7—7／6—14）21 広島県

出場チーム：三重県 1、福島県 2、神奈川県 3、沖縄県 4、香川県 5、岡山県 6、埼玉県 7、佐賀県 8、兵庫県 9、北海道 10、富山県 11、東京都 12、13 愛知県、14 宮城県、15 京都府、16 千葉県、17 石川県、18 熊本県、19 岩手県、20 長崎県、21 茨城県、22 滋賀県、23 静岡県、24 広島県

成年女子

熊本県 1 — 34
16 18
| |
2 4
香川県 2 — 6

愛知県 3 — 27
10 17
| |
6 8
岩手県 4 — 14

20
11 9
| |
9 7
16

茨城県 5 — 21
12 9
| |
13 12
大阪府 6 — 25

北海道 7 — 4
0 4
| |
19 20
埼玉県 8 — 39

23
14 9
| |
6 13
19

22
12 10
| |
7 13
20

9 広島県 — 18
12 6
| |
7 13
10 山梨県 — 20

11 福岡県 — 17
12 5
| |
11 10
12 三重県 — 21

18
10 8
| |
9 8
17

13 宮城県 — 21
9 12
| |
14 10
14 鹿児島県 — 24

15 京都府 — 19
8 11
| |
23 16
16 石川県 — 39

10
4 6
| |
18 14
32

21
10 11
| |
10 14
24

石　川

決勝
15 20
6-13
9- 7

3位決定戦

33 21
16-12
17- 9
大阪府　山梨県

少年男子

大阪府 1 — 36
16 20
| |
10 11
岩手県 2 — 21

山口県 3 — 37
21 16
| |
14 18
三重県 4 — 32

20
8 12
| |
14 14
28

東京都 5 — 16
7 9
| |
15 16
熊本県 6 — 31

北海道 7 — 21
11 10
| |
18 20
兵庫県 8 — 38

34
19 15
| |
11 10
21

24
11 13
| |
16 9
25

9 茨城県 — 27
15 12
| |
11 7
10 香川県 — 18

11 愛知県 — 25
11 14
| |
10 10
12 佐賀県 — 20

20
10 10
| |
9 10
19

13 富山県 — 34
15 19
| |
7 12
14 青森県 — 19

15 神奈川県 — 17
9 8
| |
17 18
16 沖縄県 — 35

20
13 7
| |
7 17
24

25
10 15
| |
16 13
29

熊　本

決勝
26 23
12-11
14-12

3位決定戦

17 30
7-15
10-15
山口県　茨城県

めるなど、スピードある速攻を武器に点差を広げて行く。終盤になっても大阪は、攻撃の手を緩めず、結局、大阪が32対21で３位に輝いた。

【決勝】

石　川　県（北國銀行）　20（13－6／7－9）15　熊　本　県（オムロン）

前半１分、地元の大声援を背に受けて熊本・宮本が７mスローを決め先取点を奪う。石川もすぐに、２番上出が７mスローを決め同点に追いつき、白熱した攻防が続く。前半５分過ぎから、石川のＧＫ沖園がノーマークシュートを

シュートをねらう大同冨本選手　成人男子決勝より

立て続けに止め、小松がサイドシュートなど、２連続得点を挙げる。その後も熊本は、ＧＫ沖園を中心とした固い守りを攻め切れず、逆に石川は、相手のミスを素早く速攻につなげて得点を重ね、前半は石川が７点リードで終了する。後半立ち上がり10分間熊本は、石川のＧＫ沖園に７mスローやノーマークシュートを阻まれ無得点に終わる。後半10分過ぎ熊本は、宮本が気迫で７mスローを２本連続で決め、後半15分過ぎからは、速攻がつながり始め、林の速攻などで４連続得点を挙げ、４点差まで詰め寄る。その後は、一進一退の攻防が続き、残り３分、熊本・高橋のスカイプレーが決まるも、あと一歩及ばず、石川が勝利を収めた。

少年男子の部

少年男子の部は、本渡市、天草工業高校体育館、稜南中学体育館で行われた。

大会は、茨城県（茨城選抜）、沖縄県（沖縄選抜）のシードチームは順調にベスト４に勝ちあがった。しかし、第１シードの大阪府（大阪高校選抜）と、第４シードの兵庫県（兵庫選抜）は、ともに２回戦で姿を消し、ベスト４には、山口県（山口選抜）と、地元の大声援のなかを勝ち進んだ熊本県（熊本選抜）であった。

【３位決定戦】

茨　城　県（茨城選抜）　30（15－7／15－10）17　山　口　県（山口選抜）

少年男子３位決定戦、立ち上がり茨城は中山のポストプレーで先制、山口は前永、藤山がミドル・ロングシュートをねらうが決まらず、その間茨城はスピードある攻撃で着実に得点を重ねる。動きの悪い山口から、速攻や飯田のカットイン、岡野のロング・ミドル等で得点した茨城が15対７、８点リードで前半を終了した。後半も終始茨城ペース。スピードと力強い攻守で山口を圧倒、中盤まで25対９と勝負を決定。終盤は全員を出場させる余裕をみせ30対17で圧勝した。

【決勝】

熊　本　県（熊本選抜）　26（12－11／14－12）23　沖　縄　県（沖縄選抜）

地元優勝に燃える熊本の志気が高く、プレイにのりうつったのか、ＧＫ田平の好守とオフェンス陣のリズムある攻撃で20分までに10対４と沖縄を大きくリードした。しかし、25分過ぎから熊本のパスキャッチミスが目立ち、沖縄に走られて４点連取され前半は12対11、熊本１点リードで終了する。後半も優勝に燃える熊本がＧＫ田平のファインセーブをもとにのりにのり、内田と森下の積極的なプレーがチームを引っ張り、沖縄に一度もリードされることなく終始リードしての素晴らしい優勝だった。地元の大声援に支えられた素晴らしいゲームでの熊本の優勝を讃えたい。

少年女子の部

少年女子の部は、松橋町、松橋町総合体育文化センター、松橋中学体育館で行われた。

大会の注目は、昨年の横浜商工に続く、福井県（福井商業を主体とした福井選抜）高校３冠に集まっていた。福井県は３回戦で、岩手県（岩手選抜）に１点差の激戦を演じたが、その他のゲームは危なげなくベスト４に進出した。

この他のシードチームである愛知県（愛知選抜）と大阪府（大阪高校選抜）は、愛知県が、３回戦で29－27と東京都（東京選抜）に苦戦したのを除いて、順当にベスト４に進出した。

【３位決定戦】

大　阪　府（大阪高校選抜）　25（9－4／16－5）9　愛　知　県（愛知選抜）

インターハイの雪辱に燃える大阪は、開始早々から５－１ディフェンスで積極的に前に詰め、愛知のリズムを崩す。愛知は思うようにパスがつながらず、シュートも単発になり、ことごとく大阪ＧＫ田代に阻まれる。大阪はその間、着実に吉田、石山らのロングシュートで得点を重ね、前半を９対４の大阪の５点リードで折り返す。後半、やや疲れの見える愛知に対し、大阪は11分までに８連取、17対４と一気に試合を決めた。その後も大阪は、吉田、菅原らの速攻で着実に加点し、25対９で大阪が勝利を収めた。愛知県は、２年生主体の若いチームではあったが、劣勢にありながらも果敢にゴールに向かっていく姿に、来年への飛躍を期待したい。

盛り上がる応援席

【決勝】

福 井 県 (福井選抜)	23	12—6 11—10	16	熊 本 県 (熊本選抜)

春の選抜、夏のインターハイ、そして国体と３冠を狙う福井と少年男子との地元アベックＶを狙う熊本との対戦は、超満員となったスタンドの声援の中でスローオフを迎えた。福井の谷口をどう抑えるかがカギとなる熊本は、６－０ディフェンスを選択し、ライン際での勝負に出た。序盤はポストにボールを入れさせず、ＧＫ寺野の好セーブもあって、福井をロースコアに抑えたが、熊本のエース河野のロングシュートも谷口とＧＫ上田のコンビネーションで阻まれ、なかなか得点をあげられなかった。前半20分の福井の作戦タイム後、福井の鋭い速攻で６点を次々に奪われ、熊本は６対12で折り返すことになった。後半、立ち上がり馬野のカットインシュートで反撃がスタートしたかに思われたが、河野の退場でリズムをつかめなかった。逆に福井は、山崎、杉本のサイドシュート、谷口のポストシュート、畔田のスカイプレーなどで次々と得点を重ね、熊本を突き放していった。熊本もフォーメーションプレイでカットインを試みるが、福井の鉄壁のディフェンスに阻まれ、逆にチャージングからの速攻を許す展開となった。熊本の河野は、７得点と一人気を吐いたが、サイドに追い込まれるシュートがやっとで、センターからのロングシュートが全く封じ込まれた。走り合いに持ち込まず、セットプレイでの展開を選んだ熊本であったが、史上最強といわれる福井の横綱相撲に敗れ去った。

《ベンチ入り役員の資格を確認》

国民体育大会は、従来、総参加人員の関係から、役員１名選手12名となっており、役員は１名しか登録がなされていなかった。公式ルールのベンチ入り役員４名となっていることとのギャップから、何かとトラブルの元になっていたこともあった。

本年度より、他の３名のベンチ入り資格を確認し、ベンチに入るべき役員を明確にした。

競技前の手続きとしては、代表者会議において選手登録確認と同様に、役員も登録確認がなされ、一覧表が配布された。試合前の手続きは、登録証で本人確認と一覧表による資格確認がなされた。一部、書類不備、手続き不備で、資格が認められなかったのは、残念であった。

少 年 女 子

福井県 1			13 石川県
千葉県 2			14 熊本県
岐阜県 3			15 茨城県
奈良県 4			16 兵庫県
岩手県 5			17 香川県
沖縄県 6			18 三重県
埼玉県 7			19 宮城県
岡山県 8			20 大分県
福岡県 9			21 東京都
愛媛県 10			22 山口県
神奈川県 11			23 北海道
大阪府 12			24 愛知県

1回戦：千葉県 23（9-3, 14-9）12 岐阜県／奈良県 20（9-11, 11-11）22 岩手県／岡山県 18（8-12, 12-15）27 福岡県／愛媛県 18（7-14, 11-11）25 神奈川県／熊本県 28（14-7, 14-9）16 茨城県／兵庫県 31（13-10, 18-2）12 香川県／大分県 22（13-13, 9-17）30 東京都／山口県 45（22-4, 23-5）9 北海道

2回戦：福井県 30（16-8, 14-6）14 千葉県／岩手県 29（16-12, 13-13）25 沖縄県／埼玉県 19（11-9, 8-18）27 福岡県／神奈川県 21（12-16, 9-11）27 大阪府／石川県 20（13-14, 7-14）28 熊本県／兵庫県 17（9-5, 8-4）9 三重県／宮城県 22（10-9, 11-12, 1-2）23 東京都／山口県 22（10-9, 12-16）25 愛知県

準々決勝：福井県 20（10-8, 10-11）19 岩手県／福岡県 19（11-12, 8-14）26 大阪府／熊本県 19（7-9, 12-6）15 兵庫県／東京都 27（12-14, 15-15）29 愛知県

準決勝：福井県 20（8-5, 12-7）12 大阪府／熊本県 23（8-9, 15-12）21 愛知県

福 井

決勝 23 – 16　12-6　11-10

3位決定戦

大阪府 25 – 9 愛知県　9-4　16-5

今後の国体においても同様にベンチ入り役員の資格確認が行われるので、事前手続きの充分なチェックをお願いしたい。

《天皇陛下と美智子皇后陛下がハンドボールをご観戦》

10月24日、男子１回戦、沖縄県（沖縄選抜）対香川県（香川クラブ）の試合を、天皇陛下と美智子皇后陛下が、ご観戦になられました。これは、東四国国体以来のことで、前回は、天皇陛下お一人でありました。

会場は、物々しい警備のもと、超満員となり、地元の応援団の盛り上げもあって、雰囲気は最高潮となりました。

日本ハンドボール協会から市原専務理事が天皇陛下、熊本県ハンドボール協会から井副会長が美智子皇后陛下のご説明にあたりました。また、開始式を終えられたばかりの米倉日本協会会長、冨田日本協会副会長が御陪席の栄誉をあずかりました。

天皇、皇后両陛下は、ご熱心にご質問をなされ、得点シーンや、ゴールキーパーのファインプレーにその都度拍手を送られておりました。

なにぶんにも短い時間でありましたが、侍従に促され残念そうに席をお立ちになられたことが印象的でありました。

《立会人制度を実施》

世界大会等では通常行われている立会人制度を、ゲームのスムーズな運営を図るため日本の大会でも実施しつつある。本年度は、ジャパンオープントーナメントで実施されたが、くまもと国体においても実施された。

今大会では、日本ハンドボール協会専務理事以下、常務理事、熊本県ハンドボール協会理事等で、立会人の任にあたった。

立会人制度については、秩序正しい方法で、円滑な競技運営がなされるすべての責任を負うために制度化されている。今大会では、立会人の存在で、無用なトラブルが避けられたケースもあり、十分にその機能を証明したものといえよう。

しかしながら、レフェリーの事実判定に対しての立会人へのアピールも多々見られたが、レフェリーの事実判定は、あくまでも最終的なものであることはルールに示されている通りであり、立会人とて介入できないことを御承知願いたい。

《国体用ユニフォームが変わった》

国民体育大会のユニフォームは、日本体育協会からの指導により、「チーム名は都道府県名とする」「個別チーム名は、袖につける程度は良い」との通達がなされていた。若干のニュアンスの違いはあったが、どの参加チームも従来のようなチーム名表示ではなく、都道府県名を表示した。

各チームともそれぞれ工夫をしていたが、新しくユニフォームを作ったり、従来のユニフォームに縫い付けをして表示したもの、個別のチーム名を都道府県名で縫い付け表示したものなどさまざまであった。

まだ、個別チーム名を背中に表示したユニフォームがあったりしたが、今後細部について検討がなされ、通知されるのでご留意願いたい。

《柔道の山下泰裕氏がハンドボールを観戦》

柔道の金メダリストの山下泰裕氏が、オムロン鹿陽センター会場で、ハンドボール成年女子の試合を観戦されました。山下氏は、氏の出身が熊本ということもあり、くまもと国体全般の総合アドバイザーという仕事をなされており、また山鹿市がハンドボールと柔道の会場になっていたこともあり、ハンドボールの観戦となったものです。

山下泰裕氏ハンドボールを観戦
右は、井熊本県協会副会長

平成11年度全日本学生ハンドボール選手権大会

北海道学連副審判長
伊藤徳之

男子の部

日本体育大学が２年ぶり14回目の優勝

全日本学生ハンドボール選手権大会が11月12日㈮から17日㈬まで函館市で開催された。

１回戦は、大会初日の第１試合から優勝候補の一角と目される福岡大と中大がいきなり対戦し、東西の力関係を占う試合として注目を集めたが、中大が快勝した。

２回戦では、スピード豊かな全員攻撃を見せる中京大がその中大を破り東海の存在感を示した。昨年決勝に駒を進めた同じ東海の名城大学も順大と激戦を演じ、惜しくも１点差で敗れた。地元の函館大学は上位進出への意気込みを見せ、東日本インカレ２位の日大に後半まで食い下がったものの最後に突き放された。

３回戦では、東西の両雄、大体大と日体大の対戦が印象的だった。序盤で連続ゴールを決めた日体大がそのまま有利に試合を運ぶかと思われたが、大体大も戦術を変え日体大の攻撃リズムを狂わせて追い上げ、後半５分には追いついた。さらに後半21分にはリードを３点にまで広げたが、日体大が残り５分から優勝への執念を感じさせる猛追をみせて九死に一生の勝利を得た。他の３試合も１点を争う好ゲームとなり、国士舘大、筑波大、順大が競り勝ってベスト４は関東勢が占めることになった。

準決勝では、日体大と筑波大が大接戦を演じ館内を沸かせた。前半から一進一退の攻防が続き、後半25分までは互角の戦いだった。残り５分、筑波大に２分間退場が与えられている間に日体大が加点し、残り１分の時点で３点差として試合を決めたかに見えた。しかし、筑波大も最後まで諦めずに２連続ゴールを決め、さらに残り10秒でパッシブプレイの反則がとられた直後、古家がフリースローから直接シュートで同点ゴールを決め、延長戦にもち込んだ。日体大にとっては嫌なムードで延長に入ったが、南保や松林の闘志あふれるシュートで流れを引き戻し、１点差で逃げきった。

決勝戦はともに厳しい接戦を勝ち抜いてきた日体大と順大の対戦となった。日体大は堅いディフェンスから速攻を繰り出す得意のパターンに加えてセットでは前田がロングを決めるなど着々と加点し、GK高木も随所で好守を見せて前半を10点リードで終えた。後半に入っても順大も大村をマークして日体大のリズムを狂わせ反撃に転じたが、４点差まで追い上げるのが精一杯だった。大体大戦、筑波大戦と二度崖っぷちから這い上がってきた日体大の勝負にかける執念が８年前の函館インカレと同様優勝をもたらした。

女子の部

筑波大学が連覇　４回目の優勝

女子の部においては、筑波大が一歩抜きん出た実力との前評判があった。これに対して秋季リーグ戦で筑波大に土をつけたインカレの名門東女体大がどのような戦いをするのか、そして西日本インカレと関西秋季リーグを制した武庫川女大、インカレ常連の大体大、関西春季リーグ初優勝の大教大がどこまで迫るのかが、今大会注目されるところであった。

１回戦で特筆すべきは、近年の充実ぶりがめざましい東北勢の頑張りであろう。東北福祉大と今大会初出場の仙台大は、それぞれ龍谷大、中京大と対戦し、両試合とも延長戦にもつれ込む好ゲームとなった。どちらも２回戦に駒を進めることはできなかったが、インカレの新しいウェーブを感じさせる両チームに今後の健闘が期待される。

２回戦では、東西のシードチームが順当にベスト８に駒を進める展開となった。その中で龍谷大は日体大を最後まで苦しめたものの２点差で惜敗した。

３回戦の４試合は、東西のチームがそれぞれぶつかり合った。地力に勝る筑波大は安定した試合運びで福岡教大を下した。進境著しい大教大は東女体大に前半互角の試合をしたが、後半５分から徐々に引き離されて４強入りを逃した。優勝候補の一角である武庫川女大は日女体大と対戦した。日女体大は序盤から果敢に攻め、常に主導権を握るかたちで前半を３点リードで終えた。後半も日女体大はリズムよく加点したのに対し、武庫川も８分あたりから連続ゴールで猛追した。しかし、勝利への気迫を緩めなかった日女体大が23対22で競り勝った。伝統の一戦となった大体大と日体大の試合はロースコアの接戦を大体大が制したが、得点力の点でその後の戦いに影を落とした。

準決勝は筑波大対大体大、東女体大対日女体大の対戦となった。両試合とも同じような展開で、前半は差が開かなかったが、後半からは徐々に得点力の差が出始め、筑波大と東女体大がともに逃げ切って決勝に駒を進めた。

決勝戦の立ち上がりは一進一退の展開となった。18分過ぎから山田らのゴールで筑波大がリードを広げ10対６で前半を終えた。後半は東女体大が橋本のポストプレイや久保、小峰のカットインなどで追撃を試みるものの、筑波大も要所で足を動かしてよく守り、原田のパスカットからの速攻や山田のタイミングのよいステップシュートなどで反撃して終始主導権を譲らなかった。ゴールキーパーの安達も随所で好守を見せ、前半のリードを守りきって筑波大が連覇を達成した。

《表彰》

［優秀選手］

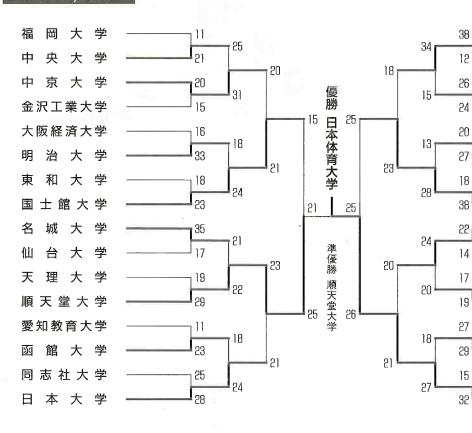
〈男子〉			〈女子〉		
GK	高木　　尚	(日体大)	GK	安達多華美	(筑波大)
CP	松林　克明	(日体大)	CP	村上　麻美	(筑波大)
CP	前田　誠一	(日体大)	CP	山田　永子	(筑波大)
CP	桜庭　正明	(順天堂)	CP	小峰　エミ	(東女体)
CP	河田　浩貴	(順天堂)	CP	橋本　寛子	(東女体)
CP	古家　雅之	(筑波大)	CP	田中　麻美	(大体大)
CP	豊田　賢治	(国士舘)	CP	中後　美希	(日女体)

［特別賞］

〈男子〉			〈女子〉		
CP	大村　佳史	(日体大)	CP	原田　　恵	(筑波大)
CP	平井　徳尚	(日体大)	GK	細谷千恵美	(東女体)

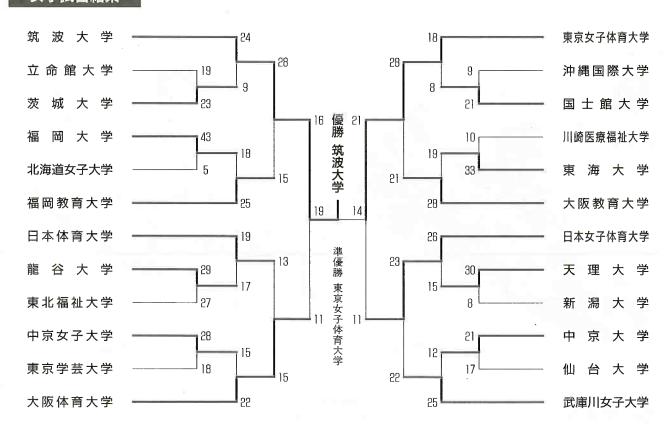
［優秀監督賞］

〈男子〉		〈女子〉	
松井　幸嗣	(日体大)	水上　　一	(筑波大)

平成11年度　高松宮杯第42回・女子第35回全日本学生選手権大会

男子試合結果

女子試合結果

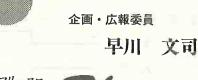
「つかめ！五輪出場権」

企画・広報委員
早川　文司

いよいよ2000年シドニー・オリンピック予選（アジア選手権）が目の前に迫ってきた。一昨年の男子世界選手権以上に熊本が燃えるだろう。と言うのは、何せ日本人が大好きなオリンピック予選だからで、身近に感じるのではないだろうか。連日、会場はすごい熱気であふれかえることを願っている。

このホスト国・日本の地の利を生かして、大声援を追い風に代表権を奪い取ってもらいたいと思うのは、私だけではあるまい。

先月11日にはドローが行われたが、不思議なのは中東諸国の大会不参加であろう。男子は４ヶ国と１つの地域、女子は４ヶ国と１つの地域のエントリーに止まった。男子では前回優勝のクウェートをはじめ、サウジアラビア、バーレーン、アラブ首長国連邦がそろって姿を見せないのは、なんとも不可解と言わざるを得ない。

８月の世界男子ジュニア選手権（カタール）でも直前になってクウェート、サウジアラビア、バーレーンが棄権している。これまでにも中東諸国はかなり強引な運営でひと騒動を起こしてきたいきさつがあるだけに、何か“たくらみ”があるのだろうか。こちらも目が離せない。

その中東諸国が出場しなくても、やはりシドニーへの道は険しいと言わざるを得ない。男子は先にシドニーのテストイベント「サザンクロス国際チャレンジ」に参加した。世界選手権Ｖのスウェーデン、７位のエジプトも参加、ハイレベルの戦いが展開された。そうした中で日本は銅メダルは逃したが、４位に食い込んだ。しかもエジプトには前半、ダブルスコアに近いリードをするなど大健闘したことは、大きな成果を挙げたといえよう。

レベルの高い相手との実戦経験を積んで、攻守にさらに強化プランをこなしてもらいたいものである。

女子は世界選手権に臨んだ。ここで目標のトップ５に食い込めば、男子より早くシドニーをつかむことになる。この時点では締め切りの関係から結果は分からないが、朗報を一早く聞きたいものだ。

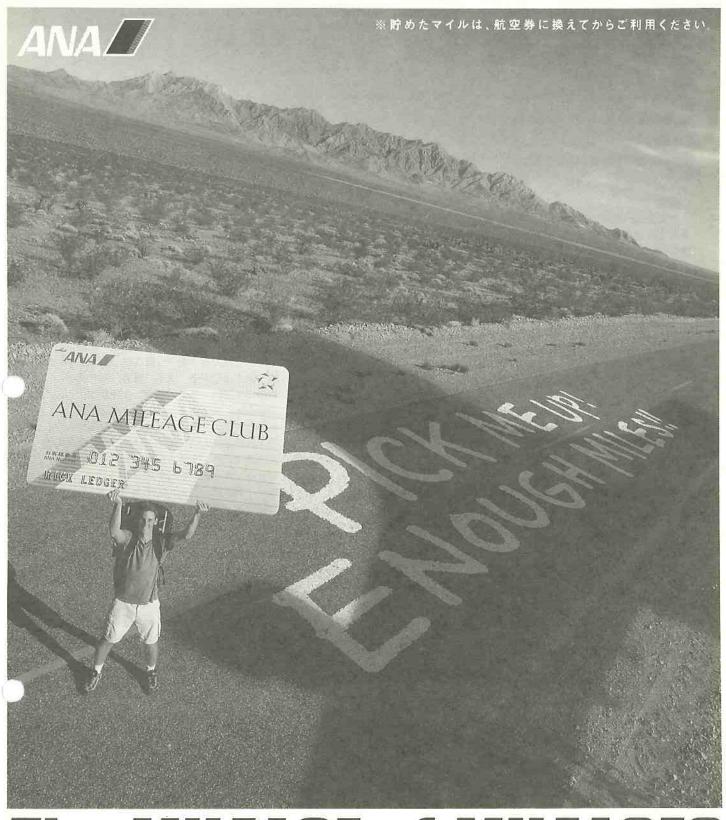
とにかく、オリンピックは日本のスポーツファンにとっては、世界最高のイベントとの認識があるようだ。オリンピックに出場しない競技には見向きもしない風潮があるのも事実である。それだけにぜひとも「シドニー」へのチケットはつかみたいのだ。出場権を得れば、ハンドボール競技が一躍、トップ競技と認められることになる。テレビ、新聞などマスコミの報道ぶりも当然ながら変わってくる。「ハンドボール」が随所に顔をのぞかせる効果がある。

それだけになんとしても「熊本」では負けるわけにはいかないのだ。ハンドボールを改めて認知させるいいチャンスだ。ぜひとも「つかめ！シドニー五輪」と大声で声援を送りたい。

ANA

※貯めたマイルは、航空券に換えてからご利用ください。

ANA
ANA MILEAGE CLUB
012 345 6789
NICK LEDGER

PICK ME UP!
ENOUGH MILES!!

The MILEAGE of MILEAGES

ネットワークがひろがって、マイルがさらに貯めやすく、使いやすくなりました。

今、全日空の空が大きく広がろうとしています。充実した国内線はもちろん、国際的な航空会社ネットワーク「スターアライアンス」への加盟により、国際線もさらに拡大。マイレージも、ぐっとワイドに貯まります。選ぶなら、やっぱり「ANAマイレージクラブ」。貯めやすさが断然ちがいます。

*スターアライアンス加盟の提携エアライン

全日空(ANA)
エアーニッポン(ANK)
エアカナダ
ニュージーランド航空
アンセット オーストラリア航空
ルフトハンザ ドイツ航空
スカンジナビア航空
タイ国際航空
ユナイテッド航空
ヴァリグ ブラジル航空

*スターアライアンス以外の提携エアライン

オーストリア航空
ブリティッシュ ミッドランド航空
マレーシア航空
シンガポール航空
スイス航空

ANAマイレージクラブ

10月31日 全日空は、スターアライアンスに加盟。世界112ヶ国以上、760以上の都市をネットワークで結びます。

列島縦断【福井県の巻】

過去・現在・そして未来へ

福井県ハンドボール協会理事長　志々場修二

◎誕生

当協会は、福井国体（昭和43年）の誘致を前にした昭和35年5月に設立発足しました。新種目育成担当であった県教委体育課の佐上清の尽力によって、福井商高の西島喜代治、高志高校の東哲郎、北陸電力の広谷俊夫の三人を中心にしてスタートしました。当時は、男子は11人制、女子は7人制でゲームが行われており、競技設備、競技用具も十分でないままに、しかも全くなじみのない競技で、なかなかの難産でした。

まず、福商高に男子、高志高に女子のチームが結成され、翌昭和36年には高体連に新種目として加盟・登録、両校チームがインターハイに初参加しました。協会が設立されたといっても、役員構成が少数で、未組織団体と何等かわりなく、運営面・財政面・強化普及面などの諸問題で、前記の三氏が東奔西走の連続でした。このころ、中央から指導者を招聘して講習会・練習会が開かれ、中央協会の空気に触れることが出来たことは、協会のその後の歩みの大きな基盤となっています。

昭和37年になると、福井市内に教員男子チーム・中学男女チームが誕生し、それ以降しだいに中高校のチームも増え、県外大会においても先進県と対等に戦えるようになってきました。昭和40年代にむけて、福井市以外の中高校にもチームが結成され、さらに、一般男子・一般女子にもチームが生まれ、ハンドボールの輪が広がってきました。

そして、昭和42年の全日本総合選手権大会、43年の国体を、開催地高浜町とともに無事成功裏に開催できましたことは、協会としての尊い経験と確かな自信を得ることが出来、その後の発展の礎となりました。当時の役員、選手たちが、指導者や協会役員となり、後継者を育て、現在に至っているわけです。

◎平成の時代

国体後も、第5回全国実業団大会(昭和48年)、第6回全国クラブ選手権大会（昭和61年)、第12回東日本学生選手権大会（平成2年）を開催してきたものの、県内チームの競技力においては、長い低迷の時を過ごしてしまいました。この暗雲をうち破ったのは、平成の時代になってからで、次に記すように快挙とも言えるすばらしい戦績が続きはじめたのです。

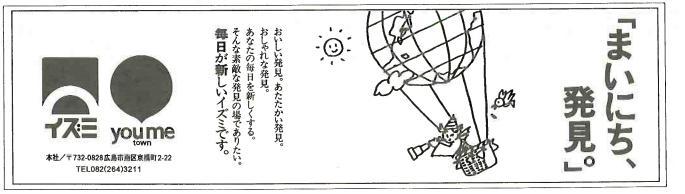
平成4年　全国中学校大会　男子　第3位　光陽中学校
　　　〃　　　　　　　　女子　優勝　　大東中学校
平成5年　第18回日本リーグ2部男子　第3位　北陸電力
平成6年　全国高校選抜大会　男子　第3位　北陸高校
平成6年　全国高校選抜大会　女子　第3位　仁愛女子高校
平成6年　全国高校総体　男子　第2位　北陸高校
　　　〃　　　　　　　女子　第2位　福井商業高校
平成6年　第19回日本リーグ2部男子　第4位　北陸電力
平成7年　全国高校総体　女子　優勝　福井商業高校
平成7年　全国中学校大会　女子　第3位　光陽中学校
平成7年　全日本実業団大会　男子　優勝　北陸電力
　　　　（チャレンジ96大会）
平成7年　第4回ＪＯＣ大会　女子　第3位　福井選抜
平成8年　第21回日本リーグ2部男子　優勝　北陸電力
平成8年　全国中学校大会　女子　第3位　大東中学校
平成8年　第5回ＪＯＣ大会　女子　優勝　福井選抜
平成9年　全国高校総体　男子　優勝　北陸高校
平成9年　大阪国体　少年女子　第3位　福井選抜
平成10年　全国高校総体　男子　第3位　北陸高校
平成11年　全国高校選抜大会　女子　優勝　福井商業高校
平成11年　全国高校総体　女子　優勝　福井商業高校
平成11年　ジャパンオープントーナメント
　　　　女子　第3位　Ｊ．Ｊ．ギャング

現在、日本を代表する素晴らしい選手が生まれて来ていることも含めて、協会としても喜ばしいかぎりです。また、北陸電力の会社としての支援・協力は、チームだけでなく、県内のハンドボール界全般に及んでいます。施設面をはじめ、ジュニア層に対する北電カップやハンドボール教室の開催などは、今後のさらなる発展に大きな意味があります。

◎これから

競技力の面では一応の成果を上げている今でも、協会としては多くの課題を抱えています。他協会と同じように、少子化の波にいかに立ち向かうかは、最大の問題となっています。そこで、今年度より、

①ハンドボール人口（見る人・応援する人・プレーする人）の増加
②ジュニア層（小中学生）のレベルアップ
③協会組織内の連携

の3つを重点課題とし、組織的には、新しく財務部・企画部・普及部・広報部などを新設し、広く県民にアピールできる協会を目指して活動しています。まだまだ小さな協会ですが、夢は大きく前向きに進んで行こうと思っています。

連載⑧ 世界の技術・戦術を学ぶ

―World Handball Magazine―

指導委員会

4月号からの連載は、「世界の技術・戦術を学ぶ」と題して、IHFより発行されるWorld Handball Magazineのなかの技術練習として取り上げられている部分を、指導委員会を中心に多くの情報担当者の協力を得て訳していただきそれを構成して多くのハンドボール関係者のみなさまへの情報を提供しようとするものであります。

今月号は、ゴールキーパーの基本的な技術に対しての報告であります。普段なかなか指導できないゴールキーパーの基本的な動きや考え方に大変役立つものと思われます。今回は、この訳にあたり実際ゴールキーパーとして現役時代活躍して、前日本監督のオルソンの通訳としても活動されたイズミの栗山コーチに専門的な立場から訳をお願いしました。

この連載の中におけるポジションの表記に関しましては、基本的には参考図に示すドイツ語表記を利用します。

（指導委員会　笹 倉 清 則）

指導委員会・国際情報担当
平　岡　秀　雄（東海大学）

基礎トレーニング

第1項：様々なステップシュート（以前よりも注目されている）

1996年にアトランタで開催されたオリンピック及び1997年日本で開催された世界選手権大会のゲームは、次のような明確な傾向を示していた。つまり敵チームが作る防御の壁（ブロック）の上を、遠くからジャンプシュートするロングシュートの成功率は、ますます低下しつつある。この理由は明らかである。スウェーデンナショナルチームを見れば分かるように、最近の多くのチームは6－0や5－1ディフェンスシステムを行っている。敵防御の上からジャンプしてシュートしようとするバックコートプレイヤーは、特にディフェンスシステム内からの場合得点が難しくなってきていることに気付いている。その理由は、ディフェンスのブロック技術が向上したことと、彼らの動きがゴールキーパーと戦術的に連携できるよう努力することにより、かつてないほど特徴が出てきたからである。(ゴールの遠目を誰がカバーし、近目を誰がカバーするか)

近年必要とされているのは、ディフェンスの不意をつく変則シュートである。

オフェンスプレイヤーはディフェンスの一瞬の隙を利用しなければならない。シュートは、ディフェンダーを通過して、言い換えればディフェンスの上からよりはディフェンスの間からスローされたほうが成功している。

戦術という観点から、現在多くのチームの攻撃プレーは、両サイドや両45度の位置で攻撃活動が終了するよう狙っている。このポジションでカバーが攻撃プレイヤーに直面するようになってから、デイフェンスのために6－0や5－1フォーメーションが多用されるようになり、多くの場面でステップシュートの使用により望ましい展開を期待するようになった。

どの種のステップシュートを若者は学ぶべきか？

ドイシェバエフ（スペイン、Talant Duichebaev）やアンダーソン(スウェーデン、Magnus Andersson)、ストッ

クラン（フランス、Stephane Stoecklin）らによってマスターされたステップシュートはなぜこれほどまでに成功するのか。ワールドクラスのプレイヤーによる突出したプレイは、以下のステップスローである。

—短い加速から（パスレシーブ後助走なしでのクイックスロー）

—加速するとき、出来る限り長くプレーを推察させないようにする。（1対1やポストへのパスをするふりなどいろいろな方法で）つまり実際にシュートする前にその意図を悟られないようにすることである。

—ほとんどバックスイングがなく、爆発的な腕の動きによるクイックプレイ。

—ディフェンスの近くを通過させるシュート（アンダースローやサイドスロー）

このプレイは、何が起こりつつあるかというデイフェンスの見極めが明らかに遅くなり、反応が遅くなる。攻撃プレイヤーが各種変則ステップシュートをマスターしたなら、次にどのようなプレイを行うかを予測することは、敵にとって非常に難しくなる。また、ディフェンスの反応時間も明らかに低下することになる。

実践においても、ゴールキーパーもステップシュートを阻止することは、非常に難しいと考えている。

しばしば、ステップシュートのスペシャリストは、マークの影に隠れて、視界が遮られてしまう。世界レベルのプレイヤーは高い位置からだけでなく、低い弾道でのステップシュートも投げることが出来る。それは、マークから適度の距離を維持し、出来るだけ溜めて、手首（リスト）を使ってボールをリリースする。このシュートは、よく観て、プレイを予測しようとするキーパーにとって非常に難しいものとなる。ここで明らかなことは、低い弾道で床すれすれにゴール中央に投げられたシュートでも、ブラインドからや早いボール、意外なほど遠い位置やサイドからのシュートは、阻止が難しい。

《11・12才の若い選手は以下に示すステップシュートを修得すべきである》

1、軸足の蹴りを強調したシュート

—2・3歩での加速

—ワンドリブルのあと

—いろんな方向から助走して

—ボールの位置に変化をつけて（頭上や腰の位置から）

—上級者はボールを持つ腕と反対に身体を倒してシュート

2、軸足を強調しないシュート

—助走して

—両足着地のように

試合中のステップシュートの使用を規定する個人技術を左右する、最も重要な基礎的な原則は、表1に示した。

表1：基礎的原則

(1)助走中に、出来るだけ長い間、プレイの可能性を最大にできるようにする。自分が使おうとするシュートの種類を、早く決めすぎないこと。

(2)助走するときデイフェンスの影に隠れなさい。こうするとゴールキーパーは、どう展開するかが分からなくなる。

(3)マークをよく観なさい。特にマークの手の位置を。

(4)バックスイングの小さいスローはディフェンスのシュートブロックを難しくする。

(5)ステップシュートはディフェンスすれすれに通過するようにする。ただし、低い位置や高い位置・リリース直前には、スナップを利かせられるよう、ディフェンスとの間合いを保つ。

［連続写真1］

10才の小学生

—ワンドリブルをして助走する。（写真1、2）

—ボールをもって2歩進む。（写真2—4）

—打点の高いステップシュート

［連続写真2］

14才の少年

▼写真1

―この写真は１の写真とほぼ同じだが、蹴り出すときに左足を後ろでクロスさせる。(写真４及び連続写真１の写真３）

［連続写真３］

18才の少年

―彼もシュート前に基準足を踏み変えて、短時間に左足を後ろ足とクロスさせている。(写真４）

―写真５、６では、身体は弓なりになり、ボールリリースに備えている。

［連続写真４］

22才の女子選手

―ボールをもって２歩助走し蹴り出しながら。(写真２―

▼写真２

▼写真３

▼写真４

▼写真５

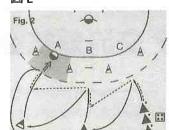
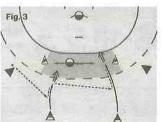
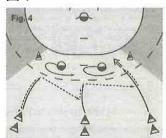
▼写真６

図１

図２

図３

図４

５）

―ボールリリースの瞬間に身体をうまく伸ばし（STRETCHING）ている。（写真６）

［連続写真５］

14才の少年

―逆足による中間走からのステップシュート〈注・ランニングシュート〉

―しかし、バックスイングと身体の捻りに時間がかかりすぎる。スローは右足というより左足で行われている。（写真５・６）

［連続写真６］

―逆足による中間走からのステップシュート〈注・ランニングシュート〉

―しかし、右足を踏み出す時には、既にスローが始まっている。（写真４）

ステップシュートの各種トレーニング

１、初級

〔練習１〕

壁に線を書けるようテープを使う。プレイヤーはステップシュートで２本線の内側にあて、(リバウンド)ボールをキャッチする。シュートパワーをあげて、誰が一番遠くにリバウンドするかを競う。

〔練習２〕

コーン、メディシンボールあるいはバスケットボールをベンチにそってならべる。約６～８ｍの距離から、シュートしてそれらをベンチから落とす。２チームで競争し、どちらが先に早く落とすかを競う。

〔練習３〕（図１）

２人の選手が相対して立ち、中央にディフェンダーが位置する。Ａは前に移動するＢにパスする。ゆっくり動くディフェンスに対していろいろなステップスローを使ってＡにボールを返す。

〔技術対応練習〕

＊ディフェンスは腕を高く挙げる＝腰の高さのシュート

＊ディフェンスは腕を広げて＝頭上からのステップシュート

２、基本練習と試合

〔練習１〕（図２）

数人のプレイヤーがボールをもって、コートの後方（中央）の右45度に立つ。最初の選手がセンターにパスし、センターは左４５度にパスする。左45度はディフェンスをかわしてステップシュートをする。プレイヤーは順次ポジションを変わる。

以下のような課題で。

１、高い位置からのステップシュートで

２、腰のレベルからのステップシュート

３、ゆっくりした助走で

４、ディフェンスの反応に対応したステップシュート(初級練習３を参照)

５、シュート位置を決めて（右下、左下、右上、左上）

６、センター、右４５度からのステップシュート

〔練習２〕

練習１と同じだが、ディフェンスが徐々にオフェンスに詰めながら行う。ここでは、ステップシュートの種類を駆使して、１対１からプレーする。

〔練習３〕（図３）

２対１

決められた地域で２対１を行う。さらに２名のプレイヤーがサイドで補助する。２名の攻撃者は、判断しなければならない。

―ノーマークなのでシュートすべきか、もう１人の味方がノーマークでパスすべきか。(試合場面の状況を設定して判断練習)

―ディフェンダーとゴールキーパーの動きにより、どのシュートを使うべきか。

〔練習４〕（図４）

３対２

練習３に続いて、３対２。ディフェンスを積極的に行うディフェンダーに対しては、コントロールのないステップシュートは使うべきではない。この練習の目的は、相手に対応して素早く行うことにある。例えば、シュートフェイントの間に味方を空間に移動させるなどである。

〔練習５〕

５対４

練習４の様であるが、両サイドもプレイして、積極的なディフェンスに対応してサイドからもシュートする。

第７回日・韓・中ジュニア交流競技会広島大会

日・韓・中ジュニア交流競技会は、日本、韓国、中国の高校生代表が各国の競技力の向上と国際親善を目的として、1993年に第１回が開催されて以来、本年度で第７回目を迎えました。

各国代表選手団は215名、本年度の実施競技数は10競技で、競技会へは開催地の広島県代表も参加しました。

ハンドボール競技の男女の結果について以下にお知らせいたします。

◎開催期日

平成11年8月25日（水）～30日（月）

◎競技会場

広島市東区スポーツセンター

◎競技結果

【男子】

[8月26日（木）]

韓国 34（18－12 / 16－15）27 日本

広島 26（12－12 / 14－8）20 中国

[8月27日（金）]

日本 42（23－8 / 19－12）20 中国

韓国 50（24－6 / 26－9）15 広島

[8月28日（土）]

日本 35（16－8 / 19－10）18 広島

韓国55（28－8 / 27－10）18 中国

《順位》 1位 韓国　2位 日本　3位 広島　4位 中国

【女子】

[8月26日（木）]

韓国 39（20－10 / 19－13）23 日本

広島 26（10－3 / 16－8）11 中国

[8月27日（金）]

日本 38（18－1 / 20－9）10 中国

韓国 38（21－5 / 17－5）10 広島

[8月28日（土）]

日本 24（11－6 / 13－5）11 広島

韓国 52（28－1 / 24－8）9 中国

《順位》 1位 韓国　2位 日本　3位 広島　4位 中国

第７回日・韓・中ジュニア交流競技会広島大会役員・選手名簿

日本男子

役職	氏名	所属
協会代表	坂理　泰幸	青梅東高校
監督	北川　雄士	此花学院高校
コーチ	小山　俊一	此花学院高校
選手	井田　博孝	此花学院高校
	猪妻　正活	此花学院高校
	小林　健太	此花学院高校
	辻　直浩	此花学院高校
	佐々木　健	此花学院高校
	小西　俊介	此花学院高校
	渡辺　正希	此花学院高校
	北埜　健太	此花学院高校
	池永　勇気	此花学院高校
	榎　光裕	此花学院高校
	神柱喬志郎	此花学院高校
	山本　主	此花学院高校

日本女子

役職	氏名	所属
監督	大橋　晃	桜花学園高校
コーチ	山川　由加	桜花学園高校
選手	大野　彰絵	桜花学園高校
	野首真衣子	桜花学園高校
	楠　睦月	桜花学園高校
	岡田　奈穂	桜花学園高校
	橋本　里恵	桜花学園高校
	渡辺　史	桜花学園高校
	長野かづさ	桜花学園高校
	宮ノ腰愛子	桜花学園高校
	今井　綾	桜花学園高校
	水野由加里	桜花学園高校
	藤田　好美	桜花学園高校
	柴田久美子	桜花学園高校

広島県男子

役職	氏名	所属
協会代表	東　昌弘	向原高校
監督	渡辺　巧二	広高校
コーチ	久保　博	昭和高校
選手	清永　峻行	向原高校
	西本　裕章	昭和高校
	小笠原弘樹	広高校
	光安　洋輝	広高校
	沖田　明稔	向原高校
	築地　信至	向原高校
	岩部　広	尾道高校
	迫広　直人	向原高校
	木坂　哲平	向原高校
	富永　秀平	向原高校
	岩本　憲幸	広高校
	本郷　慎二	呉工業高校

広島県女子

役職	氏名	所属
監督	林　竜二	山陽女子高校
コーチ	畑　和志	広島桜が丘高校
選手	小藤　佳美	山陽女子高校
	入本　梨恵	山陽女子高校
	財津　佳与	山陽女子高校
	岡村かおり	山陽女子高校
	窪田亜希子	山陽女子高校
	田丸　範子	山陽女子高校
	長谷川麻衣	山陽女子高校
	湧山　絵美	山陽女子高校
	河内　瑠香	山陽女子高校
	鷲本サト美	広島桜が丘高校
	下谷　知代	広島桜が丘高校
	行竹奈保子	山陽女子高校

13th HANDBALL GAME
女子世界選手権ビデオ

最新 世界選手権

――厳選した熱戦20試合を全収録

各試合7,000円　税・送料別（送料は何巻でも500円）

1997年11月、ハンドボール発祥の地、ドイツで熱狂の観衆のなか繰り広げられた第13回女子ハンドボール世界選手権。デンマークの優勝で幕となったが、アジアの代表として出場した日本はもちろん、韓国、中国も思いっきりの熱いプレーを見せてくれた。

そのうちの熱戦20試合が、スカイ・Aで放映されたが、そのままのクリーンな映像を、編集にあたった株式会社メイスンがハンドボールファンにお届けする。

見た人も見られなかった人も、最新のハンドボール情報を目の当たりにするチャンス。ズ[illegible]の熱狂を肌で感じられるだけでも興奮のビデオだ。1本からでも受け付けている。

■協賛／財団法人日本ハンドボール協会、日本ハンドボールリーグ機構　■制作協力／株式会社スポーツイベント

品番	対戦	解説	時間
◆予選リーグ			
WH 1	日本 vs オーストリア	池本　聡氏（ジャスコ監督）	70分
WH 2	中国 vs デンマーク	池本　聡氏（ジャスコ監督）	75分
WH 3	日本 vs ブラジル	平塚一彦氏（シャトレーゼ監督）	70分
WH 4	中国 vs チェコ	平塚一彦氏（シャトレーゼ監督）	75分
WH 5	日本 vs アンゴラ	緒方嗣雄氏（日本協会強化委員）	75分
WH 6	中国 vs ロシア	緒方嗣雄氏（日本協会強化委員）	65分
WH 7	韓国 vs ルーマニア	金原　至氏（立山アルミ監督）	70分
WH 8	日本 vs ポーランド	金原　至氏（立山アルミ監督）	70分
◆決勝トーナメント・1回戦			
WH 9	フランス vs ポーランド	矢内　浩氏（大崎電気女子監督）	70分
WH10	韓国 vs チェコ	矢内　浩氏（大崎電気女子監督）	70分
WH11	ルーマニア vs マケドニア	荷川取義浩氏（北國銀行監督）	110分
WH12	ドイツ vs ベラルーシ	荷川取義浩氏（北國銀行監督）	75分
WH13	デンマーク vs ハンガリー	伊藤宏幸氏（全日本女子監督）	75分
WH14	ロシア vs コートジボアール	伊藤宏幸氏（全日本女子監督）	75分
◆決勝トーナメント・2回戦			
WH15	ドイツ vs マケドニア	西窪勝広氏（オムロン監督）	70分
WH16	ポーランド vs ロシア	西窪勝広氏（オムロン監督）	70分
◆準決勝			
WH17	ドイツ vs ノルウェー	林　五卿氏（イズミ監督）	75分
◆5位決定戦			
WH18	韓国 vs クロアチア	林　五卿氏（イズミ監督）	90分
◆3位決定戦			
WH19	ドイツ vs ロシア	樫塚正一氏（前全日本女子監督）	75分
◆決勝			
WH20	ノルウェー vs デンマーク	樫塚正一氏（前全日本女子監督）	75分

実況アナウンス　池本弘三氏（フリー）

■支払方法

現金書留、郵便振替、または銀行振込による前払いです。まずはお電話ください。

●お問い合わせ、ご注文は

☎03-3542-2135／Fax 03-3542-2107

MAYSON Co.,LTD.　〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番16号　株式会社 メイスン

日本協会新グッズの紹介

日本協会では、機関誌6月号でもご紹介致しましたとおり、ハンドボールの21世紀に向かっての発展を期するための新シンボルマークを制定致しました。

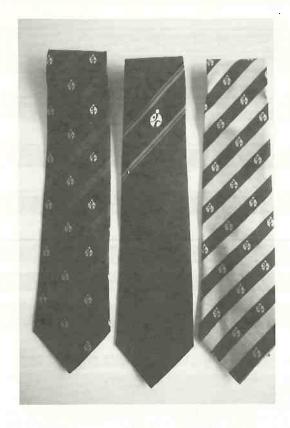
この新シンボルマークを利用しての、日本協会グッズを製作致しましたのでご紹介致します。また、シンボルマークは、新会員制度の会員バッチにも利用しております。

まずネクタイのご紹介を致します。ネクタイは3種類を作成致しました。それぞれのデザインは、色が出ませんが写真にてご紹介する通りです。左は、主にレフェリー用のネクタイとして作成されました。ブルーのラインにシンボルマークが白色で配置されています。真ん中は、先に制定致しました日本協会役員用ユニフォームに合わせた、黒地に赤のラインとシンボルマークをデザインしたものです。右は、ゴールドカラーのストライプにシンボルマークが配置されております。それぞれ1本ずつの購入も可能ですが、3本セットでの価格も設定しておりますので、ご利用をお願い致します。

次に、ボタンをご紹介します。ボタンは2種類を製作しております。一つは、これも日本協会役員用ユニフォームに合わせたデザインを考えております。二つ目は、紺のブレザーをイメージして作られており、シンボルマークはゴールドカラーになっております。ボタンは、いずれも桐箱に入っています。

価格は、それぞれ会員価格が設定されており、「がんばれハンドボール10万人会」会員、登録役員など、ご利用に便宜を図っております。それぞれの価格は表に示す通りです。

お申し込みは、日本協会事務局までお願い致します。

	(審判)従来価格	(審判)特別価格	一般価格	会員価格
日本協会ネクタイ	5,000円	4,500円	5,000円	4,500円
ネクタイ3本セット			13,000円	11,000円
日本協会ボタン(役員用)			5,000円	4,500円
日本協会ボタン(一般用)	5,000円	4,500円	5,000円	4,500円

平成11年度から
新会員登録制度
スタート！

がんばれ ハンドボール 10万人会

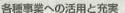
●HANDBALL FAMILY

	年会費	主な特典
グランド会員	10.000円	日本協会機関誌（年11回） 日本協会主催大会無料パス 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引
ファミリー会員	3.000円	日本協会主催大会無料 ペア券1枚 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引

■登録増によるメリット

● メジャースポーツとして認知
● 登録金の増収

● スポンサーがつく
● 全員参加意識の高揚

財源確保

各種事業への活用と充実
○ 小・中学校の普及
○ ビーチ・マスターズ・車いすハンドの支援
○ ミニハンドボール競技の導入
○ ジュニア層の重点強化
○ 各大会の補助金アップ
○ 国際大会の招致
○ 一貫指導体制の確立

団結しよう！

ハンドボール・ファミリー

少子化の影響などにより登録人口の減少傾向が各スポーツ界の大きな悩みになっています。昨今の経済不況も深刻さを増すばかりです。

今こそハンドボール・ファミリーが団結する時です。皆さんが自分のチームを愛するように、日本ハンドボールを愛して下さい。登録人口が増え、財源が大きくなれば、小・中学校の普及はもとより、ビーチ・マスターズ・車椅子ハンドボールの支援、ミニハンドボールの普及、また強化の根幹となるジュニア層の重点強化、そして各大会の補助金アップや国際大会の招致などにつながります。

皆さん1人ひとりが主役です。選手、審判、役員、OB、OGなどに限らず新たなサポーターも募り、全員参加のもとでメジャー化を図り、ハンドボール文化を構築しましょう。

グランド会員、ファミリー会員への入会方法

所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい（郵送の場合は切手は必要ありません）。後日、日本ハンドボール協会から会員バッジなどをお送りします。年会費はご指定を受けた金融機関の口座から引き落としさせていただきます（ほとんどすべての金融機関でご利用できます）。

なお、申し込み用紙は、日本協会、各都道府県協会、または各全国連盟事務局にご請求下さい。

財団法人　日本ハンドボール協会

〒150-8050　東京都渋谷区神南1-1-1　岸記念体育館内
TEL.03-3481-2361　FAX.03-3481-2367
http://www.handball.or.jp/

がんばれハンドボール10万人会

会員名簿

（1999年11月5日現在）

【北海道】（8名）
駒林昭三・松　喜美雄・笹川賢俊・友師恭子・小島収治・渡辺晶子・小林　礼・山辺文彰

【青森】（1名）
鎌田孫秀

【岩手】（3名）
中舘　豊・多田和生・上町祐隆

【宮城】（3名）
山路康男・菅間　進・千田哲史

【秋田】（21名）
高橋　肇・古関和子・佐藤ユリ・松岡則夫・佐藤直子・熊谷美香・山本　勲・古関兵衛・高桑繁幸・阿部　憲・相場優香理・鎌田由香・後藤達美・冨樫綾美・佐藤由紀恵・田口真央・千葉未貴・安達翔子・草彅　恵・小原麗子・木曽重芳

【福島】（1名）
今野雅益

【茨城】（5名）
田中汀子・小野俊弘・北村善夫・佐竹理容室・住尾　勉

【栃木】（8名）
八木　豊・石田正彦・岸　裕幸・前田達也・伊藤明日香・伊藤宏幸・伊藤未咲・伊藤良子

【群馬】（3名）
伊崎克巳・北村厚子・宇佐美幸彦

【埼玉】（10名）
岡村昭二・田中　孝・伊藤　良・平田順二・新島信太郎・西濱弘幸・松山幸雄・関口一弘・西山逸成・高田　誠

【千葉】（18名）
三井　信・植村　彰・石橋　茂・石橋美保・木内久美子・木内兵太郎・坂本静男・小出留里・稲生道子・内野洋子・佐々木徹行・奥村寛太・鳥羽信好・斉藤達之・嶋田俊一・大貫芳美・西村孝雄・勝俣裕二

【東京】（32名）
河内鋭雄・佐藤佳子・市原茂子・緑川正博・早坂美由樹・南木雅弘・田島悦子・原田弥生・今井敬之・山中重宣・藤本健太郎・穴沢幸夫・野田秀一郎・瀧浦祐子・増渕潤一・宮沢裕樹・萩原宏人・杉山　茂・美之口竜生・長田敦・松本隆平・川本孝夫・杉山広樹・川上憲一・兼子　真・佐藤俊男・佐藤映子・出原　理・江成純子・後藤　登・後藤明美・甲南包装工業

【神奈川】（12名）
植村　繁・臼井鉄久・渡辺亜由美・杉山義祥・吉澤和美・近久紀人・堀内英彦・五島孝彦・中野俊裕・真田佐恵美・山本　剛・岡田　賢

【山梨】（8名）
千野恒夫・小池道春・藤崎　誠・平岡秀雄・斉藤節子・天野盛夫・渡辺英彰・横森　巧

【長野】（1名）
小口政則

【富山】（2名）
光安美津夫・藤井清勝

【石川】（5名）
酒谷信彦・古橋幹夫・星野藤盛・井川邦彦・鳥越浩二

【福井】（2名）
田中昭一郎・高野郁代

【静岡】（3名）
帯金充利・清水保雄・山田久美子

【愛知】（12名）
太田耕治・稲住晋二・早川弘三・村木啓作・角　紘昭・長谷川富佐子・浅野克彦・蒲生晴明・佐藤由佳・増田喜久・奥井正浩・安藤　孝

【三重】（12名）
小林良典・大石博義・木戸地浩三・栗本士郎・岩瀬由恵・喜井翔一・喜井久美子・喜井たか子・梅基幸一・西村亮治・田村金子・平賀達也

【岐阜】（2名）
斎藤和義・杉山二女代

【滋賀】（4名）
岸下清登・出口敏之・原　吉輝・小林重幸

【京都】（4名）
藤本　昇・清水正廣・阪田圭江・小山　勉

【大阪】（28名）
寺内啓之・森本正毅・塩川正十郎・四方洋子・宍倉保雄・中川晴美・幸田知子・幸田富久子・幸田敦子・志賀良弘・古庄　誠・家永昌樹・奥野隆司・山崎　武・山下知子・（株）イデイ・緒方嗣雄・陰山　登・川口順弘・松本義樹・草ノ井文子・服部秀人・山本伸二・（株）光エージェンシー・繁田剛士・長川由美子・南　晶子・神田　清

【兵庫】（13名）
殿水幸雄・松本直人・狩野幸介・河野芳弘・新宮良介・新宮蓉子・新宮昴史・新宮資央・山原一晃・狩野孝子・狩野裕子・狩野智美・狩野祥信

【奈良】（2名）
佐々木英明・森　覚

【和歌山】（3名）
田中秀和・山田　進・能木　進

【岡山】（5名）
片山　透・村木理英・藤井俊朗・厚沢フサ子・厚沢嘉身・大熨嘉彦

【広島】（198名）
大井隆史・市原竜太・松谷由美子・山口由香・小沢布美子・中山真由美・河原ゆう子・田中保奈美・藤本文子・加川浩子・大内田宏生・小吉川清人・延近眞也・白井祥敬・松井　攻・鈴木あゆみ・山坂　清・酒井幸雄・松元孝次・松浦五月・池田邦昭・樋野村　勉・下原康男・升田久恵・荒川正人・木村　勉・大足伊世夫・高田順三・角　慎一郎・西野　明・三好健一・藤田洋子・長尾久恵・井出長翁・国広正行・井上啓次郎・小笠原　靖・本多実秋・久保光子・丸川敏枝・浜本美紀・山本雅幸・長和俊史・小寺幸広・西川恵美子・山下明子・大橋李彦・尾上匡信・上垣内光・木村　滋・河野　二・郷田典秀・高本統夫・田中壮二・西元成憲・綿平協生・広住　誠・村瀬正機・矢野エイ子・両徳良樹・今田　博・菊岡正敏・倉澤　孝・黒川正明・河野洋右・小谷孝二・佐々木和登・立花ひろし・橋本令子・花高実喜・馬場雄大・坊光央・向井　明・向井信行・山本　功・加藤将巳・塩見博・東敏行・東　睦美・深見逸子・槇岡達也・槇岡照子・行竹奈保子・入本富男・岡村かおり・加藤真紀子・窪田亜希子・河内瑠香・小藤佳美・財津佳与・重田理絵・谷茂・田丸政治・中本和明・長谷川耕二・林　竜二・幡司美緒・村岡麻奈未・湧山絵美・紫苑・山崎咲弥・伊藤　顕・空　健司・森岡　勝・山崎正則・郷路晴彦・篠原義昭・胡浜茂夫・下田修三・松田育子・木坂直樹・迫広清士・樫本隆弘・築地至大・立川正史・竹広真理子・富永秀雄・山本康則・沖田　稔・清永宏隆・光実和之・安達正俊・瀧川都子・川本義昭・柏原信行・高杉国男・高杉涼子・高杉直樹・高杉達也・高杉巴恵・今田浩司・戸田政弘・玉村健次・高田浩志・佐藤琢也・森井　勲・岩本愛生・岩本康博・岩本幸子・藤野澄江・渡辺孝行・渡辺イソノ・村上俊雄・村上　大・上田謙二・上松京子・小谷洋士・末田清則・西田文子・迫　茂・中岡茂樹・峠　敏・青戸克好・加茂勝巳・湯田千鶴・渡辺　孝・林昌彦・大城恵子・箕岡省三・平田陽子・平田奉之・仁方越智美・河本幸男・河本幸枝・復光静江・広瀬喜代香・広瀬けさみ・広瀬勇・杉本真樹・杉本富美子・杉本光則・小島優子・小島規子・小島恒雄・橋詰節子・住岡孝吉・長木修平・長木ますみ・長木信幸・小林由香・升賀博昭・須藤　宏・元吉信和・大本和志・奥原伸雄・棟近憲昭・大澤有一・山本保馬・矢木久則・金山昭裕・住田貴志・萩野俊夫・水野康樹・篠原　晃・山崎　剛・山本清司・山田茂雄・安本俊彦・富永高行・河本有二・宮下和高・村主慎一・林田良明・高旗直樹・元田一好・藤田　拡・藤浪さつき・松尾裕彰

【山口】（6名）
森田俊介・西川精二・廣政清純・白井謙次・織田正則・明石雄次

【香川】（9名）
小早川道孝・枯木昌則・岡川昭博・柴崎好正・玉本文雄・近江秀敏・地濱　強・横田百合子・西川和正

【徳島】（1名）
竹内晃久

【愛媛】（6名）
越智　武・森口隆史・村上　忠・中川英二・安井典子・佐藤　実

【福岡】（3名）
桐明　正・松本浩志・下田昭

【佐賀】（1名）
久保田秀光

【長崎】（5名）
杉原ゆかり・石井通義・青木忠久・竹林　勝・藤山聖子

【熊本】（3名）
松本恵子・村上好江・佐久間克彦

【大分】（12名）
幸　敏明・小野真知子・種崎建夫・吉良利夫・梶原　崇・西江隆・児玉寿敬・三崎信治・植田芳規・利光恵美子・小田晴美・小河内康生

【鹿児島】（3名）
野口智春・井料たか子・池ノ上孝司

【沖縄】（2名）
新垣安伴・多和田真尚

がんばれハンドボール10万人会情報

故荒川清美名誉顧問御幸夫人が10年間のグランド会員に

日本ハンドボール協会に多大な功績を残されました、故荒川清美名誉顧問のご夫人であります荒川御幸様が、がんばれハンドボール10万人会、グランド会員となられました。きっかけは、故荒川名誉顧問の新盆に日本ハンドボール協会よりご挨拶に伺ったところ、御幸夫人より10万円のお返しを頂きましたことによります。日本協会では、相談の上、御幸夫人に10年間のグランド会員になって頂くことにしました。

御幸夫人のご好意に感謝するとともに、ご夫人のますますのご健康とご発展を、日本協会一同祈念致します。

10万人会申込用紙の書き方

平成11年度から、日本協会では広く愛好者の皆様に参加していただき21世紀のハンドボール文化構築のため「ハンドボールファミリー：10万人会」を設立いたしました。これは、スポーツの主役は選手だけではなく、審判、役員、ボランティア、観客、お茶の間のファンの皆様に参加いただき、興奮と感動を分かち合い、ハンドボール競技を盛り上げていこうというものです。

しかしながら、まだ多くの人にはその趣旨がご理解いただけず申し込みが少ないのが現状です。その原因の一つに、先の全国理事会で申込用紙の記入方法がわからないという御意見がありました。以下に記入方法、注意点を挙げますので、参考にされ申し込み下さい。なお、申込用紙は各都道府県協会事務局にあります。または、直接日本ハンドボール協会事務局（TEL：03－3481－2361）まで、御請求下さい。

【記入方法・注意点】

①会員番号は記入しなくて結構です。

　ご契約者名にはあなたのお名前、フリガナをお願いいたします。なおその後ろに連絡可能な電話番号をご記入下さい。

　グランド会員、またはファミリー会員のいずれかに○をつけてください。

　所属欄にはお住まいの都道府県名をご記入下さい。これにより都道府県協会には事務経費が還元されます。

②もしくは③に引き落とし口座をご指定下さい。

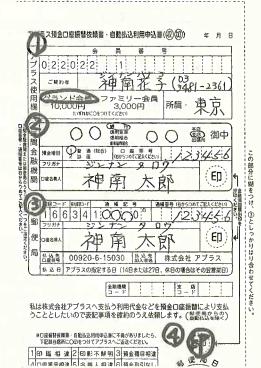
　口座名義人にはご契約者と同一でなくとも結構です。

　金融機関届出印を必ず押して下さい。

④「捨印」を押して下さい。

以上をご記入いただきましたら、用紙の隅をしっかりとはり合わせて投函下さい。切手は必要ありません。手続きが完了次第、日本協会事務局より連絡いたします。

【手書き記入例】

この部分に糊をつけ、①としっかりはり合わせてください。

アプラス預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書（収）（加）　年　月　日

① アプラス使用欄
会員番号：0 2 2 0 2 2 1
ご契約者：神南花子（03 3481－2361）
グランド会員 10,000円　ファミリー会員 3,000円（いずれかに○をつけてください）　所属・東京

② 金融機関
○○ 銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合　○○ 本店・支店・出張所　御中
預金種別：1 普通（総合）2 当座　口座番号（右からつめてご記入ください）：123456
フリガナ：ジンナン タロウ
口座名義人：神南太郎　印

③ 郵便局
記号コード・契約種別コード・通帳記号：1 6 6 3 4 1 0 0 0 0 0
通帳番号（右からつめてご記入ください）：123456
フリガナ：ジンナン タロウ
口座名義人：神南太郎　印
払込先口座番号：00920-6-15030　払込先加入者名：株式会社 アプラス
払込日：アプラスの指定する日（14日または27日、休日の場合はその翌営業日）

金融機関または郵便局のうち一つをご指定ください。口座番号・通帳番号は右からつめてご記入ください。

金融機関届出印を押印ください。

金融機関コード　支店コード

私は株式会社アプラスへ支払う利用代金などを預金口座振替により支払うこととしたいので表記事項を確約のうえ依頼します。（郵便局からの自動払込を除く）

※口座振替依頼書・自動払込利用申込書に不備がありましたら、下記該当個所に○印をつけてアプラスへご返送ください。

1	印鑑相違	2	印影不鮮明	3	預金種目相違

④ 印

この部分に糊をつけ、③としっかりはり合わせてください。

Ｃｏｍｉｎｇ　Ｓｏｏｎ！

２０００年シドニーオリンピック予選くまもと

競　技　日　程　　　　：　｀００年１月２４（月）から１月３０日（日）まで（予定）
競　技　会　場（男子）：　熊本市総合体育館
　　　　　　　（女子）：　山鹿市総合体育館　松橋町総合体育文化センター
参加予定チーム（男子）：　日本　韓国　チャイニーズタイペイ　中国　カタール　イラン
　　　　　　　（女子）：　日本　韓国　チャイニーズタイペイ　中国　北朝鮮

そこでエモックがハンド界のみなさまに贈る 観戦・応援ツアースペシャル

｀００年０１月２４日（月）～３１日（月）までの１泊２日間

[各出発地、到着地共通日程]

２日間	往復の交通＋宿泊のコース	食　事
１	羽田空港 名古屋空港 →→ ANA →→ 熊本空港 ―― フリータイム（お客様負担） ―― 各宿泊施設（泊） 伊丹空港	
２	各宿泊施設 ―― フリータイム（お客様負担） ―― 熊本空港 →→ ANA →→ 羽田空港 名古屋空港 伊丹空港	朝　食

※必ず出発地と到着地は同一地になります。　※往復の交通＋宿泊のコースの延泊は最大２泊まで承ります。（延泊代　おひとり様　９，０００　円です。）

◎　利用宿泊施設　Ａ：三井ガーデンホテル熊本　Ｂ：チサンホテル熊本　Ｃ：アークホテル
Ｄ：リバーサイドホテル　Ｅ：山鹿〔山鹿ニューグランドホテル、山鹿ホテル、清流荘鹿門亭、寿三ホテル、山鹿の宿司、富士ホテルの内いずれか〕

◎　羽田空港発着　設定便〔往路〕ANA641(07:30/09:15)　〔復路〕ANA646(14:00/15:25)
　　　　　　　　　　　　　　　　ANA645(11:00/12:45)　　　　　　ANA650(18:30/19:55)

◎　名古屋空港発着　設定便〔往路〕ANA331(10:00/11:25)　〔復路〕ANA332(12:00/13:10)
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ANA336(19:30/20:40)

◎　伊丹空港発着　設定便〔往路〕ANA521(07:00/08:05)　〔復路〕ANA528(17:30/18:30)
　　　　　　　　　　　　　　　　ANA525(11:30/12:35)　　　　　　ANA530(19:30/20:30)

＊ 時刻は変更になる場合がありますがおよそ上記時刻が目安です。

２日間	旅行代金（大人・小人共、おひとり様）羽田発着往復の交通＋宿泊コース	名古屋発着往復の交通＋宿泊コース
２名様１室	36,800 円	36,400 円
１名様１室	38,300 円	37,900 円

２日間	伊丹発着往復の交通＋宿泊コース	熊本宿泊のみプラン	山鹿宿泊のみプラン
２名様１室	29,400 円	8,400 円	9,450 円
１名様１室	30,900 円	9,975 円	12,750 円

※　各、往復の交通＋宿泊のコースは　Ａ，Ｂ　ホテルのどちらか。
※　宿泊プランは熊本プラン　Ｃ，Ｄ　ホテルのどちらか、山鹿プランは　Ｅ　ホテル群になります。

☆共通の案内	【往復の交通＋宿泊コース】 ●旅行代金には往復の航空運賃、宿泊費、旅行業務取扱料金、消費税等諸税が含まれています。航空機はエコノミークラスです。●最小催行人員１名様。 ●小人代金の設定はございません。●添乗員は同行致しません。 【各宿泊のみプラン】 ●旅行代金には宿泊費、旅行業務取扱料金、消費税等諸税が含まれています。 ●最小催行人員１名様。●小人代金の設定はございません。●添乗員は同行致しません。

◎入場券は各自にてご購入下さい。
◎お申込みの際は別途お渡しする詳細旅行条件書をお受け取りになり十分にお読み下さい。

【取消料】　旅行契約の成立後お客様のご都合で旅行を取消される場合旅行代金に対しておひとり様につき所定の料率で取消料を頂きます。

お問い合せ・お申し込みは

主催

株式会社　エモック・エンタープライズ
東京都港区西新橋 1-19-3（第2双葉ビル2階）　運輸大臣登録旅行業第１１４４号
☎（０３）３５０７－９７７７　旅行業務取扱主任者：田川正明
社団法人　日本旅行業協会正会員　担当：坂本ますみ／福田環

協会だより

平成11年10月常務理事会

［日　時］　10月9日（土）
［場　所］　代々木第2体育館
［出席者］　中澤副会長、市原専務理事、常務理事6名、監事2名、事務局2名

【議題】

1、シドニーオリンピックアジア予選・熊本関連事項について

参加国について確認。
［男子四カ国と一地域］
日本、中国、韓国、台湾
カタール、イラン
［女子四カ国と一地域］
日本、中国、韓国、台湾、北朝鮮

ドローは平成11年11月11日に開催予定。大会開催期間は、女子が1月24日から2月9日まで、男子が1月25日から30日までを承認。

開催権料については日本より提案することなどを申し合わせた。

予算については、変更が生じるため再度検討。

大会役員を確認し、委嘱状を送付することを承認。

AHFよりのテクニカル委員要請について承認。

派遣審判について報告。

日本協会、熊本県協会連名で、各加盟団体に協賛金を依頼することとした。

市区町村協会についての情報を都道府県協会へ依頼することとした。

広告協賛について、日本協会と熊本県協会で推進していくこととした。

2、がんばれ10万人会の現状と今後の推進について

推進にあたっての基本計画を報告。

還元金について、次年度より会員の住所地協会へ払う方向で都道府県協会へ指導することとした。

入会方法の多様化を検討することとした。

入会状況報告、都道府県推進委員選出状況報告。

3、がんばれ10万人会感謝祭イベントおよび全日本男女壮行試合について

1月8・9日2日間実施のシドニーオリンピックアジア予選壮行試合の開催企画案について以下の報告があった。

観客動員に実連、学連、高校、中学の各連盟に働きかける。

入場料は、一般1000円、高校生500円、10万人会会員無料。

4、シドニーオリンピックアジア予選使用球について

モルテンより試合球の申請があり、これを承認。

5、全国理事長会の進め方について

10月23日開催の全国理事長会次第について検討。

【報告・了承事項】

1、退場タイマーについて、テストケースとして、全日本総合、シドニーアジア予選で使用する

2、全日本総合使用球は、モルテン32面体（トップボール）を使用する

3、全日本総合男女出場枠について、以下の通り承認

男子・日本リーグ上位より8チーム、全日本学生上位より2チーム、ジャパンオープン上位より2チーム、日本協会推薦は日本リーグより3チームとケーブルネット氷見

女子・日本リーグ上位より8チーム、全日本学生上位より2チーム、ジャパンオープン上位より2チーム、日本協会推薦は日本リーグより4チーム

4、第54回熊本国体組合せ結果を承認

5、2001年秋田ワールドゲームズについて報告

6、強化関連事項

全日本男子サザンクロス国際・シドニープレ五輪大会報告。

全日本男子北欧遠征報告および今後の活動計画報告。

第14回女子世界選手権選手団候補の報告。

11年度スポーツ指導者在外研修員報告。

7、審判委員会報告

AB級認定者数の報告。

平成11年度全日本総合審判員のノミネート報告。

シドニーオリンピックアジア予選壮行試合審判報告。

8、平成11年度第1次補正予算について、法定理事全員の承認報告

9、その他

中体連より、故真田氏の遺児養育費依頼について報告、中体連代行者を承認。

平成11年度選手登録、加盟団体役員登録状況報告。

フォーラム21ビデオテープ発送報告。

20世紀における優秀選手ならびに指導者の推薦について報告。

皇族の国体観戦について報告。

大阪の競技場視察に、IHFサレム副会長、ハーン専務理事が来日報告。

●審判委員会インフォメーション

平成11年度公認A・B級レフェリー合格者が発表になりました。今後ますますのご活躍を期待しております。

《A級合格者》(22名)

木村　篤史(宮　城)	満井　寿彦(宮　城)
中村　勝彦(神奈川)	永春　文義(東　京)
那須　公徳(東　京)	長谷川　剛(茨　城)
安達　和雄(茨　城)	石塚　広一(埼　玉)
新谷　幸司(山　梨)	八田　政久(山　梨)
関口　直人(山　梨)	佐々木昭彦(富　山)
足立　智司(愛　知)	井上　清光(滋　賀)
能波　羊二(滋　賀)	高野　修(広　島)
米田　健(広　島)	児玉浩三郎(長　崎)
奥山　誠恒(鹿児島)	井料たか子(鹿児島)
上江洲　登(沖　縄)	儀間　稔(沖　縄)

《B級合格者》(38名)

関根　昌彦(北海道)	亀山　耕司(北海道)
輪島　宏(北海道)	水谷　省一(北海道)
吉木　修(宮　城)	佐藤　広司(宮　城)
川村　俊彦(岩　手)	佐々木竜也(岩　手)
石井　達也(東　京)	金坂　英宣(石　川)
岩元　成憲(福　井)	柴田　俊之(福　井)
半田　有完(福　井)	増田　克洋(福　井)
栗田　保孝(静　岡)	大岩　広人(静　岡)
飯島　昌志(岐　阜)	馬場　隆行(岐　阜)
田中　基明(愛　知)	山本　英嗣(愛　知)
大蔵　太(兵　庫)	秦　隆二(奈　良)
秦　伊織(奈　良)	森脇　雄治(岡　山)
石原　秀和(岡　山)	寺尾　智明(岡　山)
野島　祥之(岡　山)	河合　哲(香　川)
高木　優明(香　川)	田中　潤(香　川)
加藤　剛基(香　川)	鶴　英樹(福　岡)
澤井　慎治(福　岡)	田中　靖浩(佐　賀)
甲斐　章義(佐　賀)	江口　典秀(佐　賀)
和田　保典(宮　崎)	海江田貴嗣(鹿児島)

審判部からのお知らせ

〈競技規則必携発行について〉

平成11年度競技規則必携が発行されます。つきましては、12月1日より購入の申し込み受付を開始致します。

購入申し込みは、㈶日本ハンドボール協会事務局まで、現金書留にてお申し込みください。価格は次の通りです。

1部1,500円。10部以上購入の場合は、1部1,400円となります。

●12月の行事予定

★第14回女子世界選手権大会

11月29日～12月12日／デンマーク・ノルウェー

★第51回全日本総合選手権大会(男子)

12月22日～25日／愛知県体育館ほか

★第8回JOCジュニアオリンピックカップ

12月25日～27日／堺市家原大池体育館ほか

☆常務理事会

12月22日／名古屋市

●TV放映告知

JOC企画テレビ番組「オリンピックへの道」

放送局：テレビ東京

放送時間：毎週木曜日　22時54分～23時

12月2日と12月9日の「オリンピックへの道」に岩本真典(三陽商会)と中山剛(湧永製薬)の両選手が出演します。

HAND BALL CONTENTS DEC

柔らかな感触で、最適なバウンド!

新発売

PKCH3-AD DX
5,500円

PKCH2-AD DX
5,400円

new

PKCH1-ADJ
3,600円

手縫い・国際公認球

PKCH3-AD
4,600円

PKCH2-AD
4,500円

PKCH2-ADR
2,700円

PKCH3-ADR
2,800円

MIKASA®
明星ゴム工業株式会社

(財)日本ハンドボール協会編『ハンドボール』第四〇三号
昭和四十年六月七日第三種郵便物認可
平成十一年十一月二十六日印刷　平成十一年十二月一日発行
東京都渋谷区神南一-一-一
電話 代表 三四八一-二三六一
振替 〇〇一二〇-七-一〇二九三
編集兼発行人 市原則之
価格は登録金に含む